

太田市

美術館・図書館

ART MUSEUM & LIBRARY,

OTA

太田市美術館・図書館年報 vol.7

令和6年度

(2024年度)

太田市美術館・図書館年報 vol.7

令和6年度
(2024年度)



©Daichi Ano

■ 美術事業（企画展）

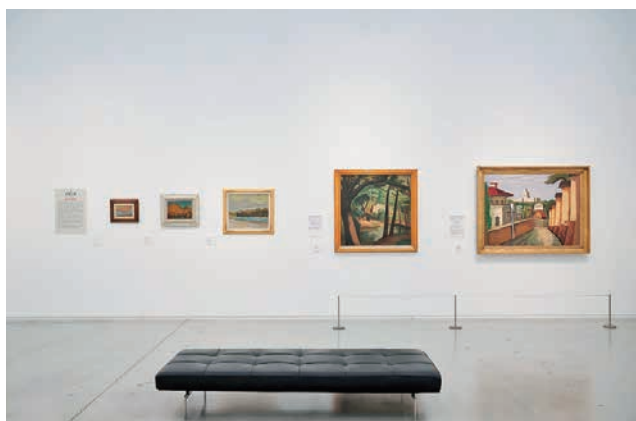
太田市20周年記念事業 太田の美術vol.5 赭土でつながる 一大槻三好・正田二郎・正田 壤一



1 階展示室入口



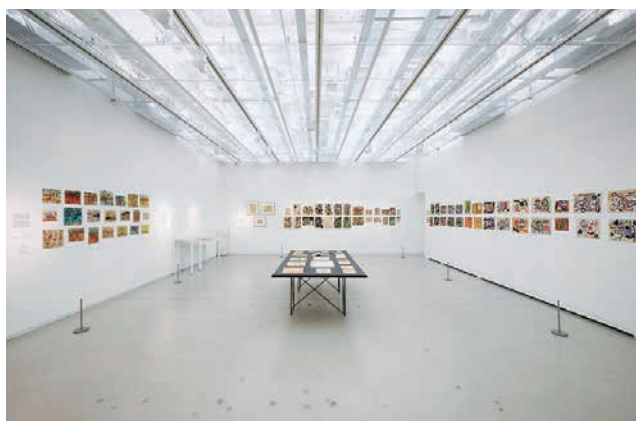
1 階展示室



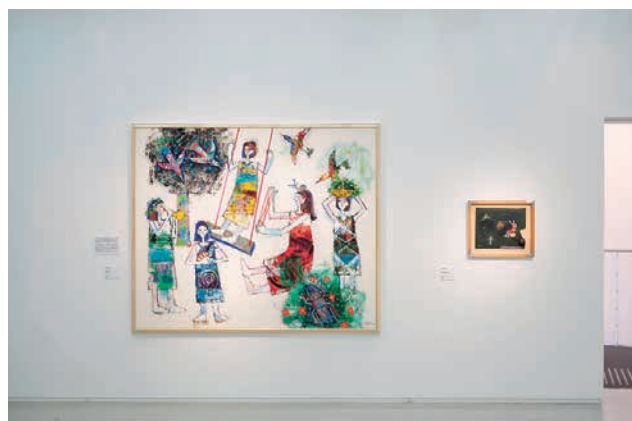
1 階展示室



1 階展示室



2 階展示室



2 階展示室

■ 美術事業（企画展）

太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと



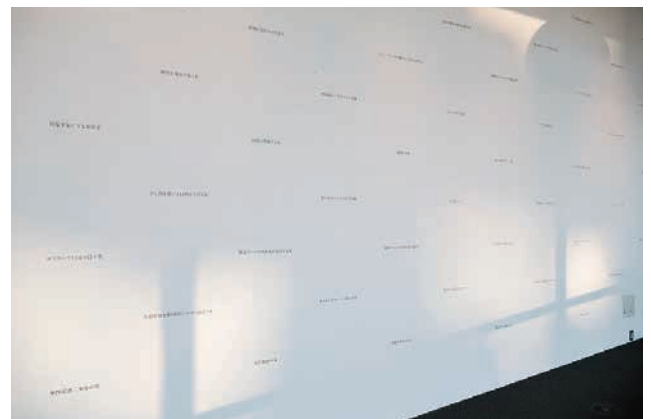
1 階展示室入口



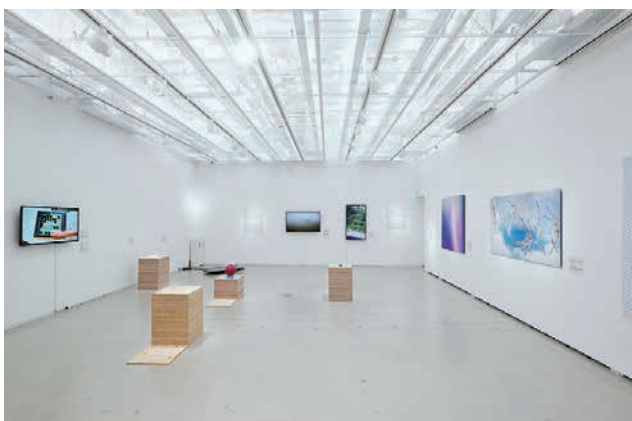
1 階展示室



1 階展示室



スロープ



2 階展示室 作家：土屋貴哉



3 階展示室 ワークショップのアーカイブ展示

■ 美術事業（企画展）

原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う



1階展示室 作家：原田 郁



1階展示室 作家：衣 真一郎



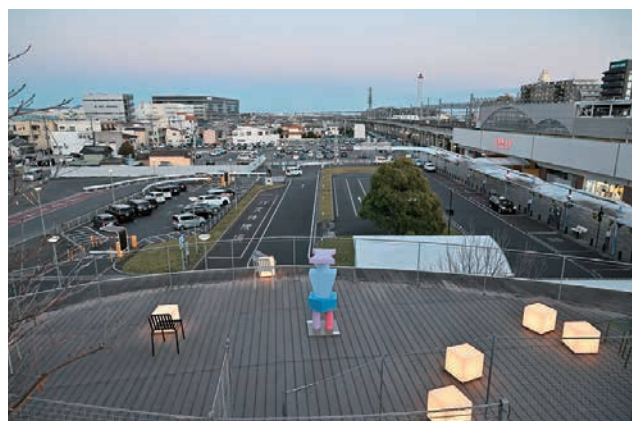
スロープ



2階展示室



3階展示室 ワークショップ制作作品の展示



東側屋上テラス

写真：吉江 淳

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

vol.1 古雑誌市



vol.3 親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ



本を選ぶ小学生

vol.2 リサイクル工作 ～ペットボトルキャップ de マグネット～



vol.4 夏のおはなし会～のりものえほん大集合!!～



おりがみで作成した乗り物をプレゼント

■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

本でつながるイベント

vol.5 デューク・ポッポからの挑戦状
絵本を読んで童話の謎を調査せよ！



絵本を読んで謎解きにチャレンジ



名探偵認定書を手にフォトスポットにて

vol.6 世界のバリアフリー児童図書展



スロープ



展示風景



関連イベント「みんなで手話」

vol.7 秋のおはなし会 ～ホーンテッドライブラリー～

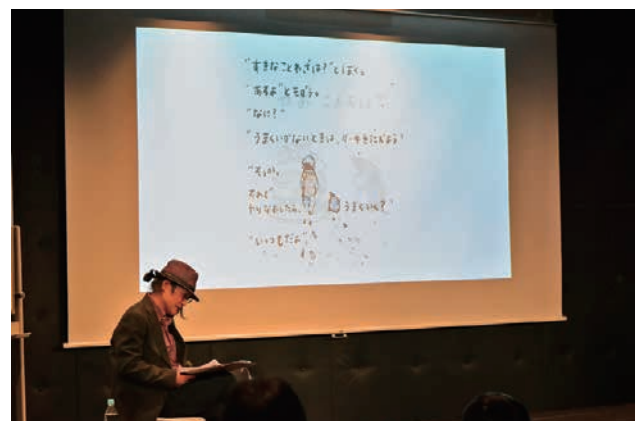


ハロウィンの仮装をして参加 おみやげはおりがみのお菓子

vol.9 冬のおはなし会



vol.10 朗読会 ～うらかなひより～



■ 図書事業（イベント・ワークショップ）

おはなし会



おはなし会（図書館スタッフ）



おはなし会（読み聞かせボランティア「ウーフ」）

企画コーナー



みんなのいえ



あなたと日常とアート

視聴覚事業



えきまゑ寄席



月末名画座

目 次

■ 第1章 全体概要

1. 基本理念	1
2. 沿革	2
3. 運営体制	
(1) 運営体制図	3
(2) 太田市美術館・図書館運営委員会	3
(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会	3
(4) カフェ&ショップ	4
4. 主な出来事	4
5. 来館者数	5
6. ボランティア	
(1) 運営サポーター	5
(2) 読み聞かせボランティア	5

■ 第2章 美術事業

1. 企画展	
(1) 太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5 赭土でつながる一大槻三好・正田二郎・正田壤一	6
(2) 太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと	10
(3) 原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出合う	14
2. 新規収蔵作品	19

■ 第3章 図書事業

1. 選書方針	20
2. 図書統計	
(1) 類別蔵書数	21
(2) 雑誌スポンサー	21
(3) 寄贈図書	21
3. 利用者数	
(1) 図書カード登録者数（月別）	21
(2) 貸出状況	21
4. イベント・ワークショップ等	
(1) おはなし会	22
(2) 本でつながるイベント	22
(3) 企画コーナー	25
(4) 図書館だより	26
5. 視聴覚事業	
(1) 月末名画座	27
(2) 子ども名画座	27
(3) えきまえ寄席	29

■ 第4章 まち展開事業

1. まちじゅう図書館

(1) 概要	30
(2) 参加館リスト	30
(3) 制作物	30
(4) 関連イベント	31

■ 第5章 広報

1. 広報物	32
2. 公式ホームページ・SNS	32
3. プレスリリース	32
4. 関係記事一覧	33
5. 視察・団体受け入れ実績	34

■ 第6章 管理運営

1. 施設概要	35
2. 施設貸出	38
3. 関係法規	
(1) 太田市美術館・図書館条例	38
(2) 太田市美術館・図書館条例施行規則	40
(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会設置要綱	44
4. 職員名簿	45

第1章 全体概要

1. 基本理念

創造的太田人 まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォーム

太田市美術館・図書館は、まちに創造性をもたらす、知と感性のプラットフォームです。

近代以降、太田市は「ものづくり」を中心に発展してきました。ものづくりを通して培われてきた市民ひとりひとりの英知は、いまま太田市の活力の源泉となっています。

一方で太田市は、中心市街地の衰退、人口減少と高齢化への対応など、様々な都市課題を抱えてもいます。

今後太田市が「人と自然にやさしい、笑顔で暮らせるまち」であり続けるためには、「まちづくり」に対する市民の参画と協働をこれまで以上に推進していくことが重要になります。

こうした認識を踏まえ、太田市美術館・図書館は、「ものづくり」を通して育まれてきた太田市民の創造性を、これからの「まちづくり」に生かしていくための拠点となることを目指します。

太田市美術館・図書館は、斬新な発想により人々の感性を刺激する多彩な美術作品と、創造的発想の源泉となる広範な知識を提供する図書資料を、同時に閲覧できる場所を提供します。そのことにより太田市民に内在する創造性を開花させるとともに、創造性あふれる市民とともに、まちに広がり、中心市街地に賑わいをもたらすプロジェクトを多彩に展開していきます。

太田市美術館・図書館は、太田市の未来を担う「創造的太田人」を育成します。

美術館・図書館事業の基本方針

	美術館事業	図書館事業
過去	▶ 太田市に蓄積されてきた創造の遺伝子の収集と調査研究	
	● 太田市ゆかりの美術工芸作品の収集 ● 上記収集品の調査研究と展覧会の構成	● 太田の産業遺産関連の希少資料の収集と調査研究 ● 郷土資料および参考図書（辞書辞典類）の収集
現在	▶ 世界の最先端の感性やクリエイティビティに触れる機会の提供	
	● 本と美術に関連する企画展の開催 ● 滞在制作による個展・グループ展の開催	● アートブック・芸術関連図書の収集 ● 創造性に関連する自然科学、社会科学、人文科学書籍の収集 ● 企画展と連動した特集の開催
	(美術館・図書館共同事業) ● 企画展と連動したワークショップやトークショーの開催	
未来	▶ 次代を担う人材、プロジェクトの育成	
	● クリエイターと地元企業のコラボレーション事業の展開	● 子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などの収集 ● まちじゅう図書館の展開

シンボルマーク・ロゴタイプ



デザイン：平野 篤史（グラフィックデザイナー）

2. 沿革

平成25年

- 5月 太田駅旧北口ロータリー跡地を市が購入し、文化交流施設として整備することが示される。

平成26年

- 1月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設整備基本方針策定
10月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設基本設計完了

平成27年

- 3月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設実施設計完了
(仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営基本計画策定
6月 建設工事開始

平成28年

- 3月 (仮称) 太田駅北口駅前文化交流施設管理運営実施計画策定
選書委員会の設置
4月 美術館図書館開館準備室の設置
9月 太田市美術館・図書館条例制定
12月 太田市美術館・図書館条例の一部改正
建設工事完成

平成29年

- 1月 太田市美術館・図書館条例施行規則制定
竣工式・プレオープン
4月 グランドオープン (図書貸出開始)

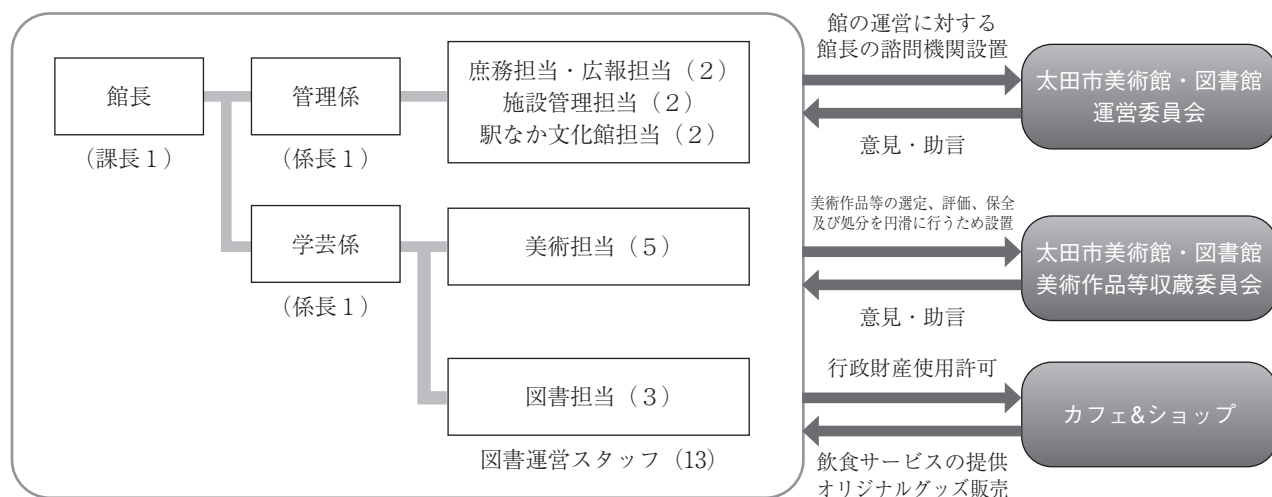
3. 運営体制

(1) 運営体制図 (R7.3.31現在)

運営主体：太田市（所管課：文化スポーツ部 美術館・図書館）

※管理運営の一部を（一財）太田市文化スポーツ振興財団に業務委託

【（一財）太田市文化スポーツ振興財団 美術館・図書館】



(2) 太田市美術館・図書館運営委員会

美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会を設置している。運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから任命。運営委員会の委員の定数は、10人以内とし、運営委員会の委員の任期は2年。

■委員名簿 (50音順)

(第4期) 任期：R6.4.1～R8.3.31

区分	氏名	肩書／経歴
市民	尾崎 正行	元太田市役所文化スポーツ部長
学識者(図書)	川上 みさい	元太田市立九合小学校長
学識者(美術)	杉浦 幸子	武蔵野美術大学芸術文化学科教授
学識者(美術)	染谷 滋	元群馬県立館林美術館館長
学識者(図書)	鳥塚 尚子	日本国際児童図書評議会事務局長
学識者(図書)	花井 裕一郎	日本カルチャーデザイン研究所理事長／演出家
学識者(美術)	森 竹巳	元筑波大学芸術系教授

■委員会開催記録

会議	開催日時	会場	議題
第1回	令和7年1月23日 午前10時30分～	視聴覚ホール	①令和5年度・6年度(中間)事業報告について ②令和7年度事業計画について

(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会

美術館・図書館が収蔵する美術作品その他美術に関する資料の選定、評価、保全及び処分を適正かつ円滑に行うことを目的として設置している。委員は美術に関する専門的知識を有する者のうちから任命。委員の定数は4人以内とし、任期は2年。

■委員名簿 (50音順)

(第2期) 任期：R5.4.1～R7.3.31

氏名	分野	所属(肩書)
佐々木 正直	工芸	元群馬県立館林美術館特別館長
染谷 滋	絵画	元群馬県立館林美術館館長／元富岡市立美術博物館館長
田中 龍也	現代美術	群馬県立近代美術館学芸員
萩原 朔美	文学	前橋文学館特別館長

■委員会開催記録

会議	開催日時	会場	議題
第1回	令和6年12月19日 午後2時～	視聴覚ホール	①美術作品と資料の評価等について

(4) カフェ&ショップ

プロポーザル方式により選定され、本館とともに事業を推進することができる事業者がテナントとして営業。飲み物や軽食を提供するほか、トートバッグなどの美術館・図書館オフィシャルグッズや図録も販売。

事業者：(株)エーアイラボオオタ (R4.1.1～)

4. 主な出来事

令和6年

4月14日	本でつながるイベント vol.1 古雑誌市
4月24日	図書企画コーナー「こども読書週間特集」(～5月26日)
5月18日	えきまえ寄席(5月)
5月29日	図書企画コーナー「みんなのいえ」(～6月23日)
5月29日	図書企画コーナー「中高生向けイラスト本特集2」(～6月23日)
5月30日	月末名画座(5月)(5月31日)
6月8日	本でつながるイベント vol.2 リサイクル工作 ～ペットボトルキャップ de マグネット～
6月15日	えきまえ寄席(6月)
6月22日	美術展関連イベント：太田フォトスケッチ vol.6 ワークショップ「あなたの話を聴かせてください」(6月29日)
6月26日	図書企画コーナー「夏にふるえる～こわい話特集～」(～7月28日)
6月28日	月末名画座(6月)
7月13日	太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5 緒土でつながる一大槻三好・正田二郎・正田壤一(～9月16日)
7月20日	図書企画コーナー「読書感想文おすすめ本」(～8月25日)
7月25日	月末名画座(7月)(7月26日)
7月27日	美術展関連イベント：担当学芸員によるギャラリートーク
7月28日	本でつながるイベント vol.3 親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ(8月4日)
7月31日	図書企画コーナー「美術館へ行こう！」(～8月25日)
8月11日	本でつながるイベント vol.4 夏のおはなし会～のりものえほん大集合!!～
8月11日	美術展関連イベント：こどもアートさんぽ
8月17日	えきまえ寄席(8月)
8月23日	月末名画座(8月)
8月24日	子ども名画座
8月25日	美術展関連イベント：担当学芸員によるスライドトーク
8月28日	図書企画コーナー「あなたの好きな本教えてください！」(～9月23日)
8月28日	図書企画コーナー「世界ののりもの絵本 大しゅうごう！」(～9月23日)
9月7日	美術展関連イベント：あかちゃんと楽しむ美術館
9月14日	本でつながるイベント vol.5 デューク・ポップからの挑戦状 絵本を読んで童話の謎を調査せよ！
9月26日	月末名画座(9月)(9月27日)
9月26日	図書企画コーナー「図書館ウサギと行く 世界むかしばなし紀行」(～10月27日)
9月26日	図書企画コーナー「音楽と映画」(～10月27日)
10月8日	本でつながるイベント vol.6 世界のバリアフリー児童図書展(～10月20日)
10月19日	えきまえ寄席(10月)
10月26日	本でつながるイベント vol.7 秋のおはなし会～ホーンテッドライブラリー～
10月30日	図書企画コーナー「アートなアニメ アートな漫画」(～11月24日)
10月31日	月末名画座(10月)
11月10日	本でつながるイベント vol.8 古雑誌市
11月17日	おおたまちじゅう図書館ちょこっと講座
11月27日	図書企画コーナー「人権週間」(～12月22日)
11月27日	図書企画コーナー「あなたと日常とアート」(～1月26日)
11月29日	月末名画座(11月)
12月1日	太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと(～1月26日)
12月1日	美術展関連イベント：対談「わからなさのゆくえ」
12月14日	本でつながるイベント vol.9 冬のおはなし会
12月15日	美術展関連イベント：担当学芸員によるスライドトーク
12月20日	月末名画座(12月)
12月21日	子ども名画座
12月25日	図書企画コーナー「レトロの魅力」(～1月26日)

令和7年

1月11日	美術展関連イベント：あかちゃんと楽しむ美術館
1月13日	美術展関連イベント：こどもアートさんぽ
1月18日	えきまえ寄席（1月）
1月19日	美術展関連イベント：Exhibition Tour in English
1月23日	令和6年度太田市美術館・図書館運営委員会
2月1日	図書企画コーナー「あたたかいものあつめました」（～2月24日）
2月2日	美術展関連イベント：原田郁ワークショップ「埴輪がみる夢」
2月14日	おおたまちじゅう図書館ちょこっと講座
2月22日	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出合う（～5月18日）
2月27日	月末名画座（2月）（2月28日）
2月27日	図書企画コーナー「本との「出会い」～あなたを待っていた絵本～」（～5月25日）
3月1日	美術展関連イベント：こどもアートさんぽ
3月8日	本でつながるイベント vol.10 朗読会 ～うららかなひより～
3月15日	えきまえ寄席（3月）
3月21日	月末名画座（3月）
3月22日	子ども名画座
3月23日	美術展関連イベント：担当学芸員によるギャラリートーク
3月29日	美術展関連イベント：アーティスト・トーク：衣 真一郎
4月12日	美術展関連イベント：鼎談「風景と絵画を語ろう」
4月27日	美術展関連イベント：アーティスト・トーク：原田 郁
5月10日	美術展関連イベント：あかちゃんと楽しむ美術館

5. 来館者数

■過去3年間の来館者数

	R4年度	R5年度	R6年度	累計
来館者数	155,905	184,096	188,791	1,668,024

6. ボランティア

（1）運営サポーター

展覧会をはじめとする様々な事業の運営に参加・協力いただけるボランティアを募集し、年間を通してサポートスタッフとして活動していただいた。

■登録者数

（令和7年3月31日現在）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	合計
男性	0	1	1	0	1	3	8	14
女性	1	4	5	1	11	4	1	27
合計	1	5	6	1	12	7	9	41

■参加者数（延べ）：229人（令和6年度）

■主な活動内容：美術展及び映画上映会看視、運営補助など

（2）読み聞かせボランティア

毎月第1、3日曜日に絵本の読み聞かせを実施。（1団体 8名）

第2章 美術事業

1. 企画展

	事業名	会期	会場	入場者		
				有料	無料	計
1	太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5 赭土でつながる—大槻三好・正田二郎・正田壤—	R6.7.13～R6.9.16 (55日間)	展示室1～2	847	1,075	1,922
2	太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと	R6.12.1～R7.1.26 (43日間)	展示室1～3、スロープ	459	452	911
3	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う	R7.2.22～R7.5.18 (71日間)	展示室1～3、スロープ他	1,299	1,502	2,801
	計			2,605	3,029	5,634

(1) 太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5

赭土でつながる—大槻三好・正田二郎・正田壤—

2017年度から開催している太田市における重要な文化芸術を紹介する展覧会シリーズ「太田の美術」第5弾。寄贈資料の調査研究から得た新知見とともに資料を公開して市民に還元する機会として、正田壤青年期の画業に焦点を当てて紹介しつつ、昭和初期に存在した太田の美術グループ「赭土会」と、そこで活動をした太田の画家・正田二郎、大槻三好の作品について紹介する展覧会。

■開催概要

会期：令和6年7月13日（土）～令和6年9月16日（月・祝） 55日間

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2

観覧料：一般300円（200円）

※（ ）内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。高校生以下および65歳以上、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその付添人1人は無料。おおた家庭の日（8月4日（日）、9月1日（日））は中学生以下の子ども同伴の家族無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

観覧者数：1,922人 作品点数：44件

印刷物：ポスターB2／チラシA4／解説冊子 A5 判オールカラー：天地210×左右148mm（本文40頁）



ポスター



チラシ（表）



チラシ（裏）



解説冊子

■関連事業

〈担当学芸員によるギャラリートーク〉

内容：展示室にて展示を巡りながら作品解説

日時：令和6年7月27日（土）午前11時～（40分程度）

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：11人

〈こどもアートさんぽ〉

内容：対話しながら展示作品を鑑賞していく小学生を対象としたツアー

日時：令和6年8月11日（日・祝）午後2時～（40分程度）

会場：展覧会場

参加費：無料（保護者は要観覧券）

参加人数：6人

〈担当学芸員によるスライドトーク〉

内容：スライドを見ながら作品や関連資料の解説

日時：令和6年8月25日（日）午後2時～3時

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：19人

〈あかちゃんと楽しむ美術館〉

内容：あかちゃんと保護者でゆったりと展覧会を鑑賞

日時：令和6年9月7日（土）午後1時30分～2時30分

会場：展覧会場

対象：3～12カ月のあかちゃんとその保護者

参加費：無料（保護者は要観覧券）

参加人数：4組（あかちゃん4人、大人6人）



担当学芸員によるギャラリートーク



担当学芸員によるスライドトーク



あかちゃんと楽しむ美術館

■作品リスト

No	作家名	作品名	制作年	技法、素材等	サイズ (縦×横/cm)	所蔵
1	正田 壤	スケッチブック	1947	ペン、鉛筆、水彩 絵具等	16×23 32ページ	当館蔵
2	正田 壤	スケッチブック	1947	ペン、鉛筆、水彩 絵具等	21×15 41ページ	当館蔵
3		スケッチブック（映像）	2024	映像制作：岡安映 像デザイン		
4	大槻三好	作品名不詳（太田風景）	1921	油彩、板	33×23.8	個人蔵
5	大槻三好	作品名不詳（第二十一回誕生 日記念）	1924	油彩、板	23.8×33.1	個人蔵
6	大槻三好	夜の静物	1924	油彩、板	23.9×33	個人蔵
7	大槻三好	作品名不詳（花）	1944	油彩、板	23.7×32.9	個人蔵
8	大槻三好	作品名不詳（柿）	不詳	油彩、キャンバス	14.2×17.8	個人蔵
9	大槻三好	作品名不詳（白椿）	不詳	油彩、キャンバス	32×37	個人蔵
10	大槻三好	作品名不詳（花）	不詳	油彩、キャンバス	38.8×29.5	個人蔵
11	大槻三好	尾瀬	1966	油彩、キャンバス	65.7×91.3	太田市
12	大槻三好	妙義	1966	油彩、キャンバス	61×77.5	太田市
13	大槻三好	くまの風景	1937－1953	油彩、キャンバス	90.8×116.4	太田市
14	正田二郎	アルプスタ映え	不詳	油彩、板	15.5×22.7	個人蔵
15	正田二郎	榛名富士	不詳	油彩、板	23.8×32.7	太田市
16	正田二郎	利根の河原	不詳	油彩、キャンバス	51.7×43.5	群馬県立太田高等学校
17	正田二郎	M市公園	1931	油彩、キャンバス	93.8×93.6	群馬県立近代美術館
18	正田二郎	議事堂風景	1933	油彩、キャンバス	96.5×129.1	豊郷町
19	正田二郎	大樹（旭川公園）	不詳	油彩、キャンバス	45.5×52.3	個人蔵
20	正田二郎	黒生の海	1939	油彩、キャンバス	89.7×114.5	一般社団法人 桐生倶 楽部
21	正田二郎	麦の丘	1936	油彩、キャンバス	71.5×58.3	群馬県立太田高等学校
22		正田二郎 下落合のアトリエにて	不詳	写真	11×7.5 2枚	個人蔵
23		絵はがき 正田二郎《水辺》	1933		9×14.2	個人蔵
24		絵はがき 正田二郎《風景》	1936		9×14.2	個人蔵
25		絵はがき 正田二郎《樹間》	1937		9×14.2	個人蔵
26		絵はがき 正田二郎《男鹿風景（三）》	不詳		9×14.2	個人蔵
27	清水孝一	大槻先生	1980	ブロンズ	40×25×25	個人蔵
28	大槻三好	白墨の粉	1928	歌集	18×12.7	太田市立中央図書館
29	清水房之丞	抒情詩集 青い花	1932	詩：清水房之丞 装幀：斎藤始雄 カット：大槻三好	15.3×10.3	群馬県立図書館
30	大槻三好	版木	不詳	板に彫刻	33.9×24.5×1.1	個人蔵
31	大槻三好	版木	不詳	板に彫刻	22.7×22.2×2.8	個人蔵

No	作家名	作品名	制作年	技法、素材等	サイズ (縦×横/cm)	所蔵
32	大槻三好	『上毛新聞』 「日曜文芸」掲載 木版画	1921-1924	1. 1921年9月4日 2. 1921年9月18日 3. 1921年10月9日 4. 芽生 1921年10月16日 5. 落葉 1921年10月23日 6. 秋晴れの日 1921年10月30日 7. 朝寒し 1921年11月6日 8. 初冬 1921年11月27日 9. 朝と祈り 1921年12月18日 10. 旭光照波 1922年1月3日 11. 雲雀のおとづれ 1922年2月26日 12. 椿 1922年3月5日 13. 花火 1922年5月21日 14. 桐の葉の散る頃 1922年10月22日 15. ふたり 1922年10月29日 16. 春 1923年3月4日 17. 芽生 1923年3月11日 18. 初秋 1923年8月19日 19. 踊影 1923年9月23日 20. 春光 1924年1月5日 21. 裸婦習作 1924年4月13日	新聞複写	
33	正田二郎	正田太郎像	1927 (推定)	油彩、板	32.7×23.6	個人蔵
34	正田 壤	少年期の習作	1935-1936 頃	鉛筆、パステル、 紙	21点	当館蔵
35	正田二郎	正田太郎宛書簡	1941年 9月19日	便箋5枚、封筒		個人蔵
36	正田二郎	正田壤宛書簡	1944年 2月12日	便箋1枚、画用紙 5枚、絵葉書、封 筒		個人蔵
37	正田二郎	正田千枝子、壤宛書簡	不詳 4月13日	便箋1枚、封筒		個人蔵
38	正田 壤	デッサン「父」	1948	鉛筆、紙	35×25	太田市
39	正田 壤	デッサン「母」	1948	鉛筆、紙	34×24.6	太田市
40	正田 壤	デッサン「椿」	1948	ペン、紙	15×20.6	太田市
41	正田 壤	デッサン	1950-1957 頃	ペン、鉛筆、水彩 絵具等、紙	70点	当館蔵
42	正田 壤	スケッチブック	1948-1953 頃	ペン、鉛筆、水彩 絵具等、紙	14点	当館蔵
43	正田 壤	鳥の歌	2008	油彩、キャンバス	162.5×194	当館蔵
44	正田 壤	作品名不詳	2012	油彩、正田二郎の パレット	31.7×39.8	当館蔵

(2) 太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと

「カメラを通し、太田のまちを新たな視点で再発見する」ことをテーマに、ゲスト写真家と市民公募を組み合わせた写真の展覧会。本展では新たな試みとして、現代美術家の土屋貴哉を迎え、ワークショップを実施、その参加者によって生み出された写真と言葉で展覧会を構成、土屋貴哉の過去作品も展示する。

■開催概要

会期：令和6年12月1日（日）～令和7年1月26日（日） 43日間

会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープ

観覧料：一般300円（200円）

※（ ）内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。高校生以下、65歳以上の方は無料（要証明書）。身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその付添人1人は無料。おた家庭の日（12月1日（日）、1月5日（日））は中学生以下の子ども同伴のご家族無料。

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

協賛：株式会社SUBARU

協力：フライデークラブ、太田市国際交流協会

観覧者数：911人 作品点数：20点

印刷物：ポスターB2／チラシA4／図録A5変形 天地226mm×左右152mm（144頁）



チラシ（表）



チラシ（裏）



図録

■会期前イベント

太田フォトスケッチ vol.6

ワークショップ「あなたの話を聴かせてください」

内容：太田に関わりのある参加者が「他人にはまったく意味を持たないかもしれない、けれどあなたにとっては切実な意味を持つ何か（以下、「それ」）」をテーマに取り組み、「それ」らを表現し作り上げた「写真・文章・音声」による作品を展示室に展示

講師：土屋貴哉（現代美術家）、村久保雅孝（心理学者）

日時：令和6年6月22日（土）午後2時～4時、6月29日（土）午後2時～5時の2日間

会場：視聴覚ホール

参加者：10名



ポスター兼チラシ（表）



ポスター兼チラシ（裏）



■会期中イベント

〈対談「わからなさのゆくえ」〉

内容：ワークショップ講師をつとめた作家と心理学者による対談イベント

日時：令和6年12月1日（日）午後2時～4時

講師：土屋貴哉（現代美術家）、村久保雅孝（心理学者）

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：34人



対談「わからなさのゆくえ」

〈担当学芸員によるスライドトーク〉

内容：担当学芸員による本企画のプロセスや出品作品について解説

日時：令和6年12月15日（日）午後2時～3時

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：23人



こどもアートさんぽ

〈あかちゃんと楽しむ美術館〉

内容：あかちゃんと保護者でゆったりと展覧会を鑑賞

日時：令和7年1月11日（土）午後1時30分～2時30分

会場：展覧会場

対象：3～12カ月のあかちゃんとその保護者

参加費：無料（保護者は要観覧券）

参加人数：5組（あかちゃん4人、大人7人）

〈こどもアートさんぽ〉

内容：対話しながら展示作品を鑑賞していく小学生を対象としたツアー

日時：令和7年1月13日（月・祝）午後2時～（40分程度）

会場：展覧会場

参加費：無料（保護者は要観覧券）

参加人数：3人



あかちゃんと楽しむ美術館

〈Exhibition Tour in English〉

内容：英語による展示解説

日時：令和7年1月19日（日）午後2時～（30分程度）

出演：橋場照江（フライデークラブ）

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：事前申込はあったが当日キャンセルのため実施せず

■作品リスト

ワークショップ参加者（荒木孝太 伊藤丈晃 岡田あゆみ 小山恵康 サロ 高田博之 なほみ H.T. Monmi）

No.	作品名	制作年	素材・技法
1	他人にはまったく意味を持たないかもしれない、けれどあなたにとっては切実な意味を持つ何か（以下「それ」）	2024	写真、文章、音声

土屋貴哉

No.	作品名	制作年	素材・技法	サイズ（平面：縦×横、立体：高さ×幅×奥行cm）	所蔵
1	ワンダーボーイの休日	2002	未使用のスポーツ観戦チケット、額縁	27.2×33.0	個人蔵
2	ゴンの休日	2002	未使用のスポーツ観戦チケット、額縁	27.5×33.5	
3	ことの再生	2003	石膏、インク	11.0×37.0×9.5	
4	delete	2007	消しゴム、鉛筆	2.5×6.5×1.0	
5	Fly	2011 (2024再制作)	ラムダプリント、アクリル圧着マウント	97.0×160.0	
6	Adjust (The Museum of Modern Art, Gunma)	2014	ラムダプリント、アクリル圧着マウント	125.0×125.0	
7	Model change (Graph paper)	2023	不織布、ピン	155.0×155.0	
8	Expanded Cloud ver.5	2013－2024	WWW, domain, GoogleAPI, HTML, CSS, JavaScript, PHP, JSON https://expandedcloud.net/		
9	Double Splash	2011	16.00min.、カラー、エンドレスリピート		
10	twelve bells	2016	12.19min.、カラー、サウンド、エンドレスリピート		
11	Pairs / Spares	2004	ボウリングボール	30.0×30.0×30.0	
12	Field running (football)	2011	html, CSS, JavaScript, jpg, ディスプレイモニター		
13	It's a small world	2009	5.20min.、カラー、サウンド、エンドレスリピート		
14	二重スパイ	2009	15.40min.、カラー、サウンド		
15	事務所のはりこみ	2003	文庫本	5.5×19.0×15.2	
16	one two	2020	ビス、ガラス、合板		
17	I remember you.	2020	HTML, JavaScript, PHP, JSON, Web Speech API, CSS, domain		
18	固有名詞を持たぬ者たち	2020－2024	カッティングシート		
19	五人の観測員	(2003－) 2024	再生紙にレーザープリント		

(3) 原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出合う

「風景のありか」をテーマに、原田郁と衣真一郎の絵画作品を紹介する展覧会。「風景」と「絵画」に焦点を当て、当館の建築を起点に、館内外の風景に意識が向かう契機となるよう、原田郁と衣真一郎の絵画、立体作品、インスタレーションを館内外に展示。

■開催概要

会期：令和7年2月22日（土）～5月18日（日） 71日間
会場：太田市美術館・図書館 展示室1、2、3、スロープなど
観覧料：一般500円（400円）
※（ ）内は20名以上の団体及び太田市美術館・図書館カード、ふらっと両毛 東武フリーパスをお持ちの方。高校生以下および65歳以上、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方とその付添人1人は無料。おた家庭の日（3月2日（日）、4月6日（日）、5月4日（日・祝））は中学生以下の子ども同伴の家族無料。
主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団
助成：公益財団法人野村財団
協力：アートフロントギャラリー、株式会社エーアイラボオタ、株式会社木村鋳造所
観覧者数：2,801人
作品点数：68点
印刷物：ポスター B2 / チラシ A3 変形 / 図録 A4 判（左右210mm×上下297mm）並製本 全96頁（カラー56頁、モノクロ40頁）



チラシ（表）



チラシ（中）



チラシ（裏）

■会期前イベント

〈原田 郁ワークショップ「埴輪がみる夢」〉

内容：原田 郁の仮想世界に登場する埴輪の紙立体を制作。完成作品は、本展展示作品の一部として、会期中、原田作品とともに展示

講師：原田 郁

日時：令和7年2月2日（日）

①午前10時30分～12時30分 ②午後2時30分～4時30分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：①10人 ②9人



原田 郁ワークショップ「埴輪がみる夢」

■会期中イベント

〈鼎談「風景と絵画を語ろう」〉

内容：ゲストに横浜美術館館長の蔵屋美香氏を招き、出品作家2人とトークセッション

出演：蔵屋美香（横浜美術館館長）、原田 郁、衣 真一郎

日時：令和7年4月12日（土）午後2時～3時30分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：47人



鼎談「風景と絵画を語ろう」

〈アーティスト・トーク：衣 真一郎〉

内容：展示作品や自身の制作について作家が解説

日時：令和7年3月29日（土）午後2時～3時30分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：29人

〈アーティスト・トーク：原田 郁〉

内容：展示室にて参加者と対話しながら作品について作家が解説

日時：令和7年4月27日（日）午後2時～3時30分

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：15人



アーティスト・トーク：原田 郁

〈あかちゃんと楽しむ美術館〉

内容：あかちゃんと保護者でゆったりと展覧会を鑑賞

日時：令和7年5月10日（土）午後1時30分～2時30分

会場：展覧会場

対象：3～12カ月のあかちゃんとその保護者

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：2組（あかちゃん2人、大人3人）

〈こどもアートさんぽ〉

内容：対話しながら展示作品を鑑賞していく小学生を対象としたツアー

日時：令和7年3月1日（土）午前11時～（40分程度）

会場：展覧会場

対象：小学生

参加費：無料（保護者は要観覧券）

参加人数：7人（小学生5人、大人2人）



こどもアートさんぽ

〈担当学芸員によるギャラリートーク〉

内容：展示作品を学芸員が解説

日時：令和7年3月23日（日）午前11時～（40分程度）

会場：展覧会場

参加費：無料（要観覧券）

参加人数：2人

■作品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	サイズ (cm)	素材・技法	所蔵
1						
1	原田 郁	GARDEN-OTA #001	2024	145.5×145.5	アクリル絵具、キャンバス	
2	原田 郁	color trees 2023 #002	2023	91×72.5	アクリル絵具、キャンバス	
3	原田 郁	color trees #001	2023	112×194	アクリル絵具、キャンバス	
4	原田 郁	GARDEN-OTA #003	2024	194×388	アクリル絵具、キャンバス	
5	原田 郁	color trees 2023 sculpture	2023	200×75×50	アクリル絵具、木材	
6	原田 郁	color trees 2023 sculpture	2023	200×75×50	アクリル絵具、木材	
7	原田 郁	color trees 2023 sculpture	2023	200×75×50	アクリル絵具、木材	
8	原田 郁	GARDEN-OTA #002	2024	194×194	アクリル絵具、キャンバス	
9	衣 真一郎	木と彫刻	2016	194×162	油彩、キャンバス	
10	衣 真一郎	森の中	2021	116×116	アクリル絵具、木製パネル	T house
11	衣 真一郎	道	2019－ 2021	91×72.7	油彩、キャンバス	個人
12	衣 真一郎	風景と静物	2021	41×31.8	油彩、キャンバス	個人
13	衣 真一郎	Pinecones	2024	45.5×38	油彩、キャンバス	
14	衣 真一郎	横たわる風景	2025	25.7×33.8	油彩、板	
15	衣 真一郎	道	2021	65.2×50	油彩、キャンバス	個人
16	衣 真一郎	Lying Things	2016	72.7×90	油彩、キャンバス	
17	衣 真一郎	横たわる風景	2023－ 2024	112×162	油彩、キャンバス	
18	衣 真一郎	古墳のある風景	2025	220×292	油彩、キャンバス	
19	衣 真一郎	横たわる風景	2016	227.3×363.6	油彩、キャンバス	
20	衣 真一郎	木	2013	145.5×112	油彩、キャンバス	
21	衣 真一郎	Lying Things	2016	可変	水彩絵具、木	
22	原田 郁	color trees 2023 #003	2023	91×72.5	アクリル絵具、キャンバス	
23	原田 郁	GARDEN-OTA #004	2025	388×388	アクリル絵具、キャンバス	
24	原田 郁	color trees 2023 #006	2023	130.3×194	アクリル絵具、キャンバス	
25	原田 郁	inner space (NEO OTA) update 2025.02	2025	可変	映像、モニター	
2						
26	衣 真一郎	Landscape -Mountains, Lake, Tumulus-	2020	256×480	アクリル絵具、木製パネル	
27	衣 真一郎	スバルのある風景（駅前）	2025	150×150	アクリル絵具、木製パネル	
3						
28	衣 真一郎	横たわる風景	2021－ 2022	162×227.3	油彩、キャンバス	個人

No	作家名	作品名	制作年	サイズ (cm)	素材・技法	所蔵
29	衣 真一郎	家	2022	13×19×15	陶	
30	衣 真一郎	Horse	2024	72.7×60.6	油彩、キャンバス	
31	衣 真一郎	横たわる風景	2022	91×116.7	油彩、キャンバス	
32	衣 真一郎	横たわる風景	2017ー 2025	可変	絵具、ペインティングナイフ、紙、粘土、箱、タオルほか	
33	衣 真一郎	人と風景	2013	181.8×227.3	油彩、キャンバス	
34	衣 真一郎	田園風景	2013	72.7×91	油彩、キャンバス	
35	衣 真一郎	Faces	2023	60.6×50	油彩、キャンバス	
36	衣 真一郎	資料（スケッチ、ドローイング、エスキース）	2012ー 2025		紙、鉛筆、ペン、水彩絵具ほか	
37	衣 真一郎	Stay	2023	15.5×20.5	油彩、板	
38	衣 真一郎	湖畔の山	2020	20.5×25.7	油彩、板	
39	原田 郁	GARDEN #001	2009	162×162	アクリル絵具、キャンバス	
40	原田 郁	GARDEN #002	2009	162×162	アクリル絵具、キャンバス	
41	原田 郁	創造のデスク	2025	可変	作業机、ノートパソコンなど	
42	原田 郁	WINDOW 2024 #001	2024	162×324	アクリル絵具、キャンバス	
43	原田 郁	GARDEN-HOUSE-WHITECUBE 2016	2016	194×390.9	アクリル絵具、キャンバス	
44	原田 郁	HOUSE-WHITECUBE sculpture	2014	32×32×23／60 ×67×45／25× 150×75	アクリル絵具、木材	
4						
45	原田 郁	UMA #001	2025	149×130×30	発泡スチロール、金属、ポリウレア塗装、着色	
46	原田 郁	OTOKO	2025	150×60×65	発泡スチロール、金属、ポリウレア塗装、着色	
47	ワークショップ参加者	埴輪がみる夢 紙立体《OTOKO》、《UMA》	2025	25×12×12.5／ 21×18.3×3.5	紙、色鉛筆、マーカー、10年後の自分に宛てた手紙	
48	原田 郁	ワークショップ記録映像	2025	25分50秒	映像、モニター	
5						
49	原田 郁	color trees 2023 sculpture	2023	200×75×50	アクリル絵具、木材	
50	原田 郁	HOME-PIECE 2020 #005	2020	72.5×50	アクリル絵具、キャンバス	
51	原田 郁	WINDOW 2024 (flat) #003	2024	42.5×60×3	ジグレー（アクリルマウント・額）	
52	原田 郁	WINDOW 2024 (flat) #002	2024	42.5×60×3	ジグレー（アクリルマウント・額）	
53	原田 郁	COLOR BLOCK	2015	10×10×6、5点	レンガ、着色	
54	衣 真一郎	円筒	2023	45.5×38	油彩、キャンバス	

No	作家名	作品名	制作年	サイズ (cm)	素材・技法	所蔵
55	衣 真一郎	Horses on the Mountain	2023	22.5×30	油彩、板	
56	衣 真一郎	on the Mountain	2023	20.5×25.7	油彩、板	
57	衣 真一郎	Rocks and Trees	2023	20.8×29.7	油彩、キャンバスボード	
58	原田 郁	HOME-PIECE 2020 #002	2020	50×65	アクリル絵具、キャンバス	
59	原田 郁	HOME-PIECE 2020 #003	2020	60.5×41	アクリル絵具、キャンバス	
60	衣 真一郎	古墳のある風景	2022－ 2025	可変	陶	
61	衣 真一郎	山と畑	2018	130×162	油彩、キャンバス	
62	衣 真一郎	家	2022	41×31.8	油彩、キャンバス	
63	原田 郁	GARDEN-OTA #005	2024	145.5×145.5	アクリル絵具、キャンバス	
64	原田 郁	HOME #002	2011	90×130	アクリル絵具、キャンバス	
65	原田 郁	color trees 2023 sculpture	2023	200×75×50	アクリル絵具、木材	
66	原田 郁	IE	2025	130×129×51.5	発泡スチロール、金属、ポリウ レア塗装、着色	
67	原田 郁	MIKO	2025	150×52×62.5	発泡スチロール、金属、ポリウ レア塗装、着色	
68	原田 郁	UMA #002	2025	149×131×32.5	発泡スチロール、金属、ポリウ レア塗装、着色	

2. 新規収蔵作品



作家名	中村節也
作品名	背面婦人像
制作年	1929年
技法・材質	油彩、カンヴァス
寸法 (mm)	1172×915

作家名	中村節也
作品名	伽藍鳥 (ペリカン)
制作年	1934年
技法・材質	油彩、カンヴァス
寸法 (mm)	1306×1625



作家名	中村節也
作品名	池鯉
制作年	1934年
技法・材質	油彩、カンヴァス
寸法 (mm)	1308×1620

第3章 図書事業

1. 選書方針

〈1〉基本的な考え方

太田市美術館・図書館は、「創造的太田人」を基本理念に、ものづくりを通して育まれてきた太田市民の創造性をまちづくりに生かすプラットフォーム（活動拠点）となることを目指している。選書にあたっては、この基本理念を踏まえ、「太田市のまちづくりに参加・参画する多様な市民の創造性を育む」ことを基本的な方針とする。

より具体的には、これからの太田を担う子どもたちの創造性を育む絵本や児童書、世界の瑞々しい感性に出会うアートブック、創造的ライフスタイルを楽しむため雑誌類、創造的発想の源泉となるレファレンス資料、そして「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起する一般教養書を選書の柱とする。

中央図書館などの既存図書館と役割を分け合いながら、駅前という立地も生かし、子どもから大人まで、さまざまな市民によって創造的に活用される「知の拠点」となることを目指す。

〈2〉選書の構成

①絵本・児童書コーナー

太田市の未来を担う子どもたちの創造性を育む絵本・児童書などを収蔵する。本美術館・図書館の最大の特徴とすることを目指し、以下のコレクションを行う。

1) 国際アンデルセン賞特集

「子どもの本への永続的な寄与」に対する表彰であり、「小さなノーベル賞」と呼ばれている国際アンデルセン賞受賞者の絵本・児童書を収蔵する。賞の名称はデンマークの童話作家ハンス・クリスチャン・アンデルセンにちなんでおり、国際児童図書評議会（IBBY）によって隔年で作家賞および画家賞が授与されている。本特集は、この国際アンデルセン賞受賞者の絵本や児童書を収蔵するものであり、国際的にみても極めて貴重なコレクションとなる。

2) 世界の絵本・児童書

世界の絵本・児童書を収蔵する。子どもたちが、絵本や児童書を通して多様性あふれる世界の文化、感性に出会う場となることを目指し、国別の配架を行う。

3) 日本の絵本・児童書

国内の絵本・児童書などを収蔵する。親子で気軽に楽しめるようベストセラーから最新の話題作まで、多彩な絵本、児童書を収蔵するとともに、絵本については、子どもたちの関心を高めるようテーマ別の配架を行う。

4) 図鑑類

子どもから大人までが楽しめ、多様な知識を得ることができる図鑑類の収蔵を行う。幅広い分野を対象とするほか、ビジュアル的に美しい図鑑などの収蔵を行う。

②アートブック・コーナー

日本をはじめ世界の瑞々しい感性と出会うことをコンセプトに、アートブックの収蔵を行う。

現代美術・絵画・建築・写真・デザイン・彫刻・工芸・音楽・映画・演劇・伝統芸能・身体表現・ファッションなど多彩なジャンルを取りそろえ、とりわけ歴史上重要な位置づけを持つ作家・作品・潮流を紹介する書籍・作品集を、概説書から研究書まで幅広く収蔵する。

美術教育や、世界各地の主要なミュージアムやアートプロジェクト、アートフェアに関する書籍の収蔵にも積極的に取り組み、アートが生まれ、育まれる現場に関する資料や情報も紹介、古今東西の表現にさまざまな角度から触れる入口を作り出すことを目指す。

③ブラウジング・コーナー

創造的ライフスタイルを楽しむことをコンセプトに雑誌類の収蔵を行う。月刊誌を中心に最先端のクリエイティブ情報、ライフスタイル情報などを扱う雑誌類を収蔵することで、太田駅利用者を含む多様な市民に世界の新鮮な情報を提供する。外国人居住者が多い太田市の特性を鑑み、一部外国語の雑誌も取り揃える。雑誌類の保管期間は、原則として1年とする。

④レファレンス・コーナー

太田市および太田市と文化的・経済的つながりの深い周辺地域の郷土資料、辞典辞書・全集・各種白書などの参考図書により構成する。太田市および周辺地域出身の作家や文化人、経済人などに関連する資料も用意する。太田市のまちづくりに関わる人たちが、自らの学習・調査・研究活動などに利用できる情報や資料を提供する。

⑤針生一郎文庫

日本の戦後を代表する美術評論家・文芸評論家・国際美術展プランナーであり、2010年、惜しまれながら他界した針生一郎（1925－2010）氏の旧蔵書に関して、針生家ご遺族のご好意により寄贈を受ける。美術と文学を通して大衆と社会に対して鋭い視線を投げかけた針生氏が、自身の研究のために所蔵していた膨大な数の書籍のうち、美術関係の書籍・

展覧会カタログを中心とする約1,800冊を一か所に配架することで、巨大な知性としての針生氏の思想と思考に触れる場を作る。

⑥学びの道

「まちづくり」や「ものづくり」に関連する幅広い学問分野への興味と関心を喚起することをコンセプトに、以下のコレクションを行う。中高生が理解できる難易度の書籍を中心とする。

1) 哲学・芸術

NDC分類100～199（哲学・心理学・宗教など）、700～709（芸術理論・芸術政策など）の書籍を収蔵する。哲学・芸術関連の基礎的な資料を収蔵する。

2) 社会科学・人文科学

NDC分類200～299（歴史）、300～399（社会科学）の書籍を収蔵する。特に「まちづくり」の背景にある現代の複雑な社会状況や社会課題を発見、理解する助けとなる書籍を重視する。

3) 自然科学・産業技術

NDC分類400～499（自然科学）、500～599（技術・工学）、600～699（産業）の書籍を収蔵する。特に「ものづくり」の面白さ、その背景にある「科学」の面白さに触れる書籍を重視する。

2. 図書統計

(1) 類別蔵書数

本館用一般図書													(冊)
総記 0	宗教哲学 1	歴史地理 2	社会科学 3	自然科学 4	技術工学 5	産業 6	芸術スポーツ 7	言語 8	文学 9	郷土資料	児童書	図録	合計
873	764	1,203	2,585	2,316	4,477	1,294	14,587	241	923	885	21,559	604	52,311

(2) 雑誌スポンサー

美術館・図書館が必要とする雑誌を提供していただくと、その雑誌にスポンサー名称を掲出することができる制度。
スポンサーは、年間購読分（1月～12月）を負担。

	スポンサー数		取扱雑誌（和雑誌）
令和6年1月～12月	39社（者）	59誌	243誌
令和7年1月～12月	34社（者）	54誌	243誌

※洋雑誌は雑誌スポンサー対象外 ※令和7年3月末現在

(3) 寄贈図書

寄贈書籍	寄附金
211冊	—

3. 利用者数

(1) 図書カード登録者数（月別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	23	24	32	36	39	29	33	30	22	20	23	24	335
女性	61	51	58	70	66	62	50	64	47	39	53	41	662
合計	84	75	90	96	105	91	83	94	69	59	76	65	997
累計	14,720	14,795	14,885	14,981	15,086	15,177	15,260	15,354	15,423	15,482	15,558	15,623	

※令和6年7月末10人除籍

(2) 貸出状況

■貸出冊数および貸出延べ人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出冊数	3,834	3,966	4,718	4,709	5,418	4,609	4,363	4,548	4,193	3,509	4,418	4,165	52,450
貸出延べ人数	1,063	1,097	1,241	1,225	1,445	1,214	1,170	1,206	1,115	935	1,150	1,101	13,962

■分類別貸出冊数

	総記 0	宗教哲学 1	歴史地理 2	社会科学 3	自然科学 4	技術工学 5	産業 6	芸術スポーツ 7	言語 8	文学 9	児童書	郷土資料	合計
冊数	394	412	837	1,365	684	2,150	504	3,113	263	352	42,310	66	52,450

4. イベント・ワークショップ等

(1) おはなし会

■図書館スタッフによるおはなし会

毎月第2・4木曜日 午前10時30分～(20分程度)
全24回 参加人数 384人(うち大人182人)

■読み聞かせボランティア「ウーフ」おはなし会

毎月第1・3日曜日 午後2時30分～(30分程度)
全24回 参加人数 499人(うち大人240人)

(2) 本でつながるイベント(全10回)

vol.1「古雑誌市」

■開催概要

内容：ブラウジングコーナーに配架している雑誌のうち、保存期限を終えた雑誌を配布

日時：令和6年4月14日(日) 午前10時～午後5時

会場：イベントスペース

雑誌数：876冊(227タイトル) 図書236冊

来場者：259人

配布数：雑誌821冊 図書234冊

vol.2「リサイクル工作 ～ペットボトルキャップ de マグネット～」

■開催概要

内容：ペットボトルキャップを使ったマグネットを作るワークショップとリサイクル工作、自然環境の本の展示

日時：令和6年6月8日(土) 午前10時30分～正午

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：26人(うち大人15人)

vol.3「親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ」

■開催概要

内容：読書感想文の書き方のポイントをアドバイスするワークショップ

日時：①令和6年7月28日(日) 午前10時30分～午後0時30分、

②8月4日(日) 午前10時30分～午後0時30分

講師：川上みさい(元太田市立九合小学校長/司書教諭)、加藤知子(元太田市立木崎小学校長)

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

対象：市内在住・在学の小学1年または小学2年の児童とその保護者

参加人数：①12組24人 ②12組24人

vol.4「夏のおはなし会～のりものえほん大集合!!～」

■開催概要

内容：子どもたちが大好きな乗り物をテーマにしたおはなし会。立体おりがみの乗り物をお土産に。

日時：令和6年8月10日(土) 午前11時～11時45分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：38人(うち大人17人)



リサイクル工作 ～ペットボトルキャップ de マグネット～



親子で学ぶ・読書感想文の書き方ワークショップ

vol.5「デューク・ポッポからの挑戦状 絵本を読んで童話の謎を調査せよ！」

■開催概要

内容：童話にまつわる質問に絵本を読んで答える謎解きイベント。
参加者には名探偵認定書の授与も。

日時：令和6年9月14日（土）午前10時～午後0時30分

会場：イベントスペース

参加費：無料

参加人数：36人（うち大人16人）



デューク・ポッポからの挑戦状 絵本を読んで童話の謎を調査せよ！

vol.7「秋のおはなし会～ホーンテッドライブラリー～」

■開催概要

内容：ハロウィンの仮装も大歓迎な、ちょっと本格的なハロウィンをテーマにしたおはなし会。

日時：令和6年10月26日（土）午前11時～11時45分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：23人（うち大人11人）



秋のおはなし会～ホーンテッドライブラリー～

vol.8「古雑誌市」

■開催概要

内容：ブラウジングコーナーに配架している雑誌のうち、保存期限を終えた雑誌を配布

日時：令和6年11月10日（日）午前10時～午後5時

会場：イベントスペース

雑誌数：1,023冊（224タイトル） 図書170冊

来場者：231人

配布数：雑誌862冊 図書170冊



古雑誌市

vol.9「冬のおはなし会」

■開催概要

内容：絵本の読み聞かせのほか手遊びやリズム遊びなど親子で楽しめるおはなし会。サンタさんからクリスマスプレゼントも。

日時：令和6年12月14日（土）午前11時～11時40分

会場：視聴覚ホール

参加費：無料

参加人数：26人（うち大人14人）

vol.10「朗読会～うららかなひより～」

■開催概要

内容：劇団民藝俳優による当館所蔵図書（一部所蔵のない図書含む）の朗読会

日時：令和7年3月8日（土）午後2時～3時

会場：視聴覚ホール

出演者：横島 亘 大野裕生（劇団民藝所属）

参加費：無料

対象：小学校高学年以上

参加人数：43人



朗読会～うららかなひより～

vol.6「世界のバリアフリー児童図書展」

■開催概要

内容：世界各国の優れたバリアフリー図書の展示とイベントを開催し、世界中の知恵と工夫がバリアのない図書を生み出し、子どもたちの読書の可能性を広げてきたことを紹介する

会期：令和6年10月8日（火）～10月20日（日）

会場：展示室2

主催：太田市、一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団

共催：JBBY（一般社団法人日本国際児童図書評議会）

入場料：無料

■展示内容

名称：『世界のバリアフリー児童図書展—IBBY選定バリアフリー児童図書2023—』

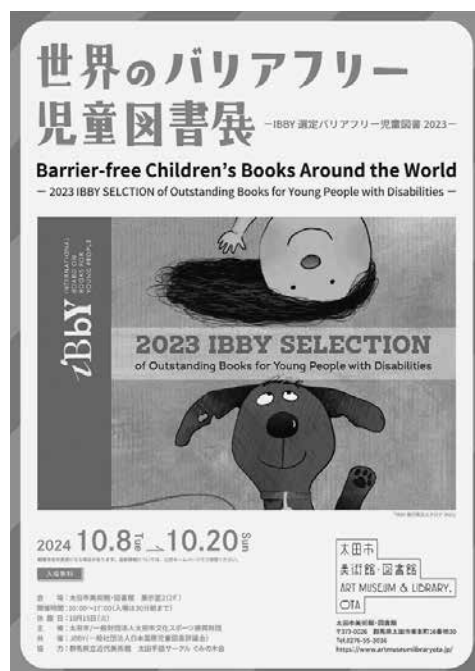
内容：IBBY（国際児童図書評議会）が2023年に選んだ世界22か国のバリアフリー児童図書40作品を2つのカテゴリーに分けて展示

日程：令和6年10月8日（火）～10月20日（日）

時間：午前10時～午後5時 ※入場は午後4時30分まで

会場：展示室2

入場者数：1,392人



世界のバリアフリー児童図書展 チラシ

■関連イベント

〈みんなで手話〉

内容：太田手話サークルぐみの木会さんを招いて簡単な手話や指文字の教室を開催

日時：令和6年10月12日（土）午前10時30分～11時30分

会場：イベントスペース

参加人数：47人（うち大人28人）



みんなで手話

〈みて、さわって、かんじる ～赤のさわるコレクション～〉

内容：群馬県立近代美術館より借用の「赤のさわるコレクション」を展示。みて、さわって、かんじる体験を。

日程：令和6年10月8日（火）～10月20日（日）の開館日 午前10時～午後5時

会場：展示室2





参加人数：566人



みて、さわって、かんじる ～赤のさわるコレクション～

(3) 企画コーナー

開催期間		内容	対象資料
1	R6.4.24～5.26	 『こども読書週間特集』 スタッフがおすすめする絵本・児童書を紹介	47点
2	R6.5.29～6.23	 『みんなのいえ』 居心地の良い家の作り方の参考になる間取りやりノーションの本、そして様々な生き物の家の本などを展示	60点
3	R6.5.29～6.23	 『中高生向けイラスト本特集2』 初心者向けのイラスト関連本、創作に役立つ本を紹介する企画の第2弾	60点
4	R6.6.26～7.28	 『夏にふるえる～こわい話特集～』 夏定番を迎える時期に、一足先に恐怖に「ふるえる夏」を体感できる本を紹介	70点
5	R6.7.20～8.25	 『読書感想文おすすめ本』 小中学生の夏休み応援企画として、課題図書をはじめ、スタッフおすすめの本を紹介	60点
6	R6.7.31～8.25	 『美術館へ行こう！』 美術展関連企画として関連本を展示するほか、夏休みに美術館に行きたくするような本を紹介	70点
7	R6.8.28～9.23	 『あなたの好きな本教えてください！』 当館をご利用のお客様が選んだ一押しの本を、好きな理由が書かれたPOPとともに展示	21点
8	R6.8.28～9.23	 『世界ののりもの絵本 大しゅうごう！』 世界の絵本コーナーから世界各国の「のりもの絵本」を紹介	60点
9	R6.9.26～10.27	 『図書館ウサギと行く 世界むかしばなし紀行』 世界の絵本コーナーからさまざまな国と地域の昔ばなしを紹介	141点
10	R6.9.26～10.27	 『音楽と映画』 3階にも足を運んでもらえるように、3階に配架されている音楽・演劇に関する本を展示	60点
11	R6.10.30～11.24	 『アートなアニメ アートな漫画』 日本発のエンタメ作品の代表格であるアニメと漫画をアートとして展示	60点
12	R6.11.27～ R7.1.26	 『あなたと日常とアート』 美術展関連企画として、現代アーティストの本や写真集、出品作家の思い出の本などを展示	41点

開催期間		内容	対象資料
13	R6.11.27~12.22	 『人権週間』 人権週間に合わせて、人権について考えてもらえるきっかけとなる本を展示	50点
14	R6.12.25~ R7.1.26	 『レトロの魅力』 大正ロマン、昭和・平成レトロなど、古き良き「レトロ」を楽しめる本を紹介	41点
15	R7.2.1~2.24	 『あたたかいものあつめました』 一年の中で寒さが最も厳しくなる2月に、眺めるだけでもあたたかい気持ちになれる本を紹介	49点
16	R7.2.27~5.25	 『本との「出会い」～あなたを待っていた絵本～』 美術展開連企画として、出品作家2名のおすすめ本、思い出の本を展示するほか、まだ一度も貸出されたことのない絵本を紹介	96点

(4) 図書館だより

毎月1回発行で図書館イベント、企画コーナーや配架の紹介、その他館内利用案内などを掲載。サイズ：A4（三つ折り）



図書館だより（2024.12月号）

5. 視聴覚事業

(1) 月末名画座

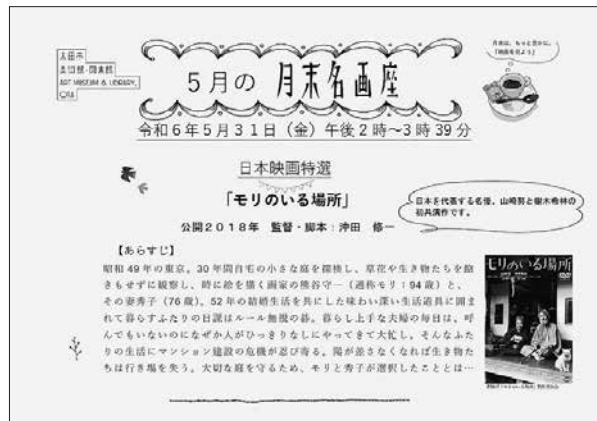
	開催日	上映時間	演目	観覧者数	延べ 観覧者数	テーマ
1	5月30日	84分	ノンちゃん雲に乗る	55人	143人	日本映画特選
	31日	99分	モリのいる場所	88人		
2	6月28日	83分	モダン・タイムス	35人	35人	チャールズ・チャップリン傑作選
3	7月25日	80分	下宿人	15人	37人	夏のヒッチコック特選
	26日	82分	第3逃亡者	22人		
4	8月23日	86分	東海道四谷怪談	40人	40人	傑作“東海道四谷怪談”
5	9月26日	63分	ロスト・ワールド	21人	38人	伝説の古典アメリカ映画
	27日	103分	ハリケーン	17人		
6	10月31日	147分	チャイコフスキー	60人	60人	芸術の秋 音楽映画傑作選
7	11月29日	66分	グラス★ホッパー	18人	18人	THE 太田 MOVIE
8	12月20日	115分	若草物語	34人	34人	年末スペシャル
9	2月27日	113分	シャレード	47人	101人	オードリー・ヘプバーン特選
	28日	118分	ローマの休日	54人		
10	3月21日	108分	群青色の、とおり道	27人	27人	THE 太田 MOVIE・2
合計				533人		

(2) 子ども名画座

	開催日	上映時間	演目	観覧者数
1	8月24日	91分	映画 さんねんないきもの事典	54人
2	12月21日	85分	ロイヤルコギー レックスの大冒険	13人
3	3月22日	33分	映画 くまのがっこう パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ	20人
合計				87人



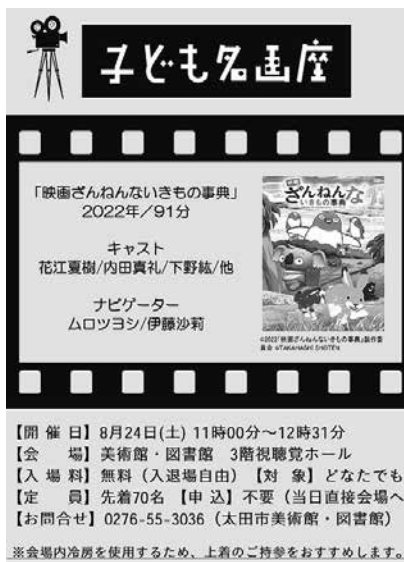
月末名画座チラシ



月末名画座あらすじ



月末名画座ポスター



子ども名画座ポスター

(3) えきまえ寄席

開催日		出演者及び演目		チケット販売			観覧者数 (人)	
上演時間（実績）		二ツ目	色物	真打	開始日	終了日		販売枚数
1	5月18日	三遊亭ふう丈	とんぼ・まさみ	桂やまと	5月1日	5月18日	51	50
	11：30～12：55	おすそわけ	漫才	百川				
	14：30～15：39	絹子ちゃん		宮戸川				
2	6月15日	春風亭朝枝	ウクレレえいじ	橘家蔵之助	6月1日	6月15日	70	64
	11：30～12：42	転失気	ウクレレ漫談	佃島				
	14：30～15：35	たらちめ		猫と電車				
3	8月17日	金原亭馬久	風藤松原	古今亭菊太楼	8月1日	8月17日	58	57
	11：30～12：35	おすわどん	漫才	死神				
	14：30～15：39	臆病源兵衛		貧乏神				
4	10月19日	三遊亭歌彦	岡大介	柳家喬之助	10月1日	10月19日	54	50
	11：30～12：41	初天神	カンカラ三線	錦の袈裟				
	14：30～15：38	新聞記事		短命				
5	1月18日	柳家小太郎	柳家小菊	柳亭燕路	12月17日	1月18日	59	57
	11：30～12：45	粗忽の釘	粋曲	子別れ				
	14：30～15：40	家見舞		藪入り				
6	3月15日	柳亭市寿	江戸家猫八	春風亭三朝	3月1日	3月2日	74	71
	11：30～12：45	本膳	動物ものまね	竹の水仙				
	14：30～15：38	洒落番頭		松曳き				
合計							773	734

[開催日時] 令和6年5月~令和7年3月 11:30~14:30~

[舞台構成] 真打1名、色物1組、二ツ目1名 [公演時間] おおむね1時間程度 [総観覧者数]734人



令和6年度【前期】
ポスターB2、チラシA4



令和6年度【後期】
ポスターB2、チラシA4

第4章 まち展開事業

1. まちじゅう図書館

(1) 概要

①事業目的

太田市美術館・図書館の設置目的である「太田駅周辺のにぎわいの創出」のため、本施設を中心市街地のにぎわい創出の発起点とし、誰もが気軽に本との出会いを楽しめる環境を促進するため、「まちじゅう図書館」を構想し、新たな地域コミュニケーションの場として普及していく。

②参加条件

- ・市内で事業を営む経営者、施設代表者及び市民であること。
- ・施設内に本棚と本を設置し、来訪者に公開することを承諾していること。
- ・開館時間と休館日を明確に示せること。
- ・読書のみの来訪者の受け入れを承諾していること。

③参加館 令和7年3月末 37館

(2) 参加館リスト

(令和7年3月末現在)

No.	参加館
1	Cafe タイ夢 (カフェタイム)
2	アナハラ文具
3	株式会社今井酒造店・喫茶室サロンかぜくら
4	太田聖書バプテスト教会
5	アイオー信用金庫藤阿久支店
6	長倉屋酒店
7	焼そば専門店 もみの木
8	ブレーン・オフィス
9	美才都デジタル道場
10	橋本紋店
11	花カフェ シフォン
12	森の木珈琲
13	桐生信用金庫太田支店／内ヶ島支店
14	株式会社 群馬銀行太田支店
15	アイオー信用金庫太田営業部
16	富士スバル株式会社 太田店
17	花の寺 常楽寺
18	山崎酒造株式会社内 山崎文庫
19	アトリエ みちのそら
20	カフェ尾島
21	ハウディーズ株式会社
22	Cafe + Zakka クルンモット
23	サン工房写
24	万徳 本店
25	テクノプラザおおた
26	新田パン
27	太田行政センター 本陣ホール
28	木村時計店
29	横山呉服店
30	有限会社アマガサ靴店
31	太田薬局
32	株式会社 群馬銀行太田中央支店
33	おしゃれの散歩道こぼり
34	コスモグループ本社
35	パナソニックホームズ北関東株式会社
36	rrecordz
37	tete Library

(3) 制作物

■マップ (第5版)

サイズ：たて182mm、横129mm (仕上り)

加工：二つ折り+外四つ折り

数量：6,000部 (第5版 R4.12発行)



マップ表 (広域)



マップ裏 (太田駅～金山周辺 散策マップ)

(4) 関連イベント

〈おおたまちじゅう図書館ちょこっと講座〉

内容：まちじゅう図書館の館長がそれぞれの得意分野を生かした講座を開催するとともに会場に各館の案内文を展示

第1回日時：令和6年11月17日（日）

①10：30～12：30 「はじめてのデッサン」 講師：recordz

②13：30～14：30 「お金の育て方・守り方」 講師：美才都デジタル道場

③15：30～16：30 「中島飛行機の生きている遺構」 講師：万徳本店

第2回日時：令和7年2月14日（金）

④10：30～11：30 「整理収納について」 講師：パナソニックホームズ北関東株式会社

⑤13：30～14：00 「ちょっといい話」 講師：Cafe + Zakka クルンモット

会場：イベントスペース

参加人数：①18人 ②10人 ③17人 ④18人 ⑤11人



はじめてのデッサン



中島飛行機の生きている遺構

第5章 広報

1. 広報物

(1) 施設利用案内

サイズ：たて102mm・横125mm（仕上り）
加 工：外八つ折り

(2) 図書館利用案内

サイズ：たて148mm・横105mm（仕上り）
加 工：二つ折り＋外四つ折り



2. 公式ホームページ・SNS

(1) 公式ホームページ

■開設

開設年月：平成28年3月 URL：<https://www.artmuseumlibraryota.jp/>
※平成29年1月にリニューアル

■構成

TOPメニュー	SUBメニュー
美術館	開催中の展覧会／次回の展覧会／これまでの展覧会
図書館	図書館情報／書籍検索／利用方法／図書館フロアマップ／これまでの企画コーナー
イベント	イベント情報／これまでのイベント
まちじゅう図書館	まちじゅう図書館／NEWS
カフェ&ショップ	カフェ&ショップ情報／展覧会カタログ（図録）／オリジナルグッズ
利用案内	開館時間・休館日／アクセス・駐車場／フロアマップ／ご来館のお客様へのお願い／視聴覚ホールの貸出
施設概要	コンセプト／建築／ロゴマーク・サイン計画／これまでの歩み／太田市美術館・図書館運営委員会／事業年報
その他（リンク等）	NEWS／メール／Facebook／X／Instagram／YouTube／多言語（ENG・CHN・POR・ESP）

(2) SNS

区分	開設年月	URL
Facebook	平成29年5月	https://www.facebook.com/artmuseumlibraryota/
X	平成29年5月	https://twitter.com/obt_pr
Instagram	令和2年3月	https://www.instagram.com/artmuseumlibraryota/

3. プレスリリース

発行日	タイトル名
令和6年	
4月	令和6年度前期「えきまえ寄席」開催日程について 落語通から初心者まで、ワンコインでどなたも満足！
5月	太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5 赭土でつながる一大槻三好・正田二郎・正田壤一
8月	令和6年度後期「えきまえ寄席」開催日程について 落語通から初心者まで、ワンコインでどなたも満足！
9月	本でつながるイベント vol.6 世界のバリアフリー児童図書館展—IBBY選定バリアフリー児童図書館2023—
11月	太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
12月	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う

4. 関連記事一覧

■新聞

掲載日	掲載紙	記事名
令和6年		
4月28日	東京新聞	一緒にアートを見て回りあかちゃんもご機嫌!?
4月29日	上毛新聞	絵本原画 親子で鑑賞 子どもアートさんぽ
5月19日	上毛新聞	やまとさんら巧みな話芸 中心街で「えきまえ寄席」
5月24日	上毛新聞	写真と文で表現 参加者を募集 太田フォトスケッチワークショップ
7月10日	桐生タイムス	「赭土」の名のもとに
7月19日	桐生タイムス	正田二郎「黒生の海」を公開
8月12日	東京新聞	市出身の3画家に迫る
8月21日	上毛新聞	両毛6市中学生地域巡って交流
8月21日	上毛新聞	えきまえ寄席 軽妙な話芸に沸く
9月5日	朝日新聞	「からまりしろ」ある建築
9月6日	上毛新聞	大概三好、正田二郎、正田壤さん市出身作家・画家油絵や素描171点
9月8日	上毛新聞	三山春秋（赭土会について）
9月15日	上毛新聞	謎解き通じ絵本親しむ
9月25日	日刊ゲンダイ	快適図書館 連載15
10月3日	上毛新聞シャトル	気軽に手話始めよう
10月9日	上毛新聞	障害ある子 楽しめる本
10月13日	上毛新聞	手話や指文字実践
10月23日	東京新聞	親子ら50人 手話学ぶ
11月5日	東京新聞	ミイラに仮装して絵本を読み聞かせる職員
12月19日	上毛新聞	多彩な形で郷土愛発表
令和7年		
1月13日	東京新聞	ささやかな価値を写真と言葉で表現
2月3日	上毛新聞	子ども色鮮やか紙の埴輪を作成
2月20日	桐生タイムス	「内と外で出合う」テーマに 太田で22日から2作家の絵画展
3月18日	上毛新聞	太田 内と外から作品に
4月3日	上毛新聞	先取りピックアップ 赤ちゃんと美術館へ（赤ちゃんと楽しむ美術館）
5月10日	毎日新聞	遊なび【美術】原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出合う

■書籍

出版日	タイトル	出版者	内 容
令和6年			
10月2日	新しい、美しい日本の図書館	(株)エクスナレッジ	本とアートと人を結ぶ駅前の回遊式図書館

■雑誌

発行日	掲載紙	記事名
令和6年		
4月25日	THE GUNMA 5月号	CULTURE ART いま行って欲しい美術展
6月5日	momo vol.29	面白い図鑑と出合える場所
12月15日	キャノンフォトサークル	PHOTO NEWS 太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
令和7年		
2月9日	Casa BRUTUS 3月号	新しい時代の図書館と書店を特集！
2月25日	THE GUNMA 3月号	群馬のまち掘り下げ隊
3月1日	芸術新潮 3月号	【EXHIBITION】全国展覧会情報
3月1日	月刊ブレーン	セレクト10 原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出合う

■テレビ

掲載月	番組名	放送局	内 容
令和6年			
12月1日～(2週間)	光CNニュース太田	光ネット	太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと

■フリーペーパー

発行日	掲載紙	記事名
令和6年		
4月25日	minimu2024年5月号	イベント情報 本と美術の展覧会 vol.5 あふれる、うごめく、のめりこむ。 —絵本原画とアートの空間—
6月25日	太田フリモ7月号	EVENTNEWS 太田の美術 vol.5 緒土でつながる —大槻三好・正田二郎・正田壤—
7月1日	桐生信用金庫マガジン2024夏 vol.126	Let'sDrive 屋内で楽しむ快適レジャースポット
9月1日	ぐんま広報 tsulunusPLUS 9月号	群馬の図書館に行こう！
10月1日	太田フリモ（10月号）	太田市からのお知らせ 世界のバリアフリー児童図書展
10月11日	OTA magazine vol.5	アートが身近にある幸せなまち
10月20日	わんだふるオーナーズ2024秋号	いざ、未知と出会う旅へ！全国のおすすめミュージアム
11月1日	SYMBIOTIC HOUSING 2024 No.56	環境共生最新事例見学レポート
11月25日	太田フリモ12月号	EVENTNEWS 太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
令和7年		
1月24日	太田フリモ2月号	EVENTNEWS 原田 郁 衣 真一郎：リポジトリ 内と外で出会う
2月21日	タウン群馬	Event Information 展覧会「原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う」

■WEB

掲載日	サイト名	記事名
令和6年		
5月16日	ARTAgenda	【EXHIBITION】太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5 緒土でつながる —大槻三好・正田二郎・正田壤—
5月28日	個展ナビ	太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5 緒土でつながる —大槻三好・正田二郎・正田壤—
7月23日	美術手帖	【EXHIBITIONS】太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5緒土でつながる —大槻三好・正田二郎・正田壤—
7月	アートメディア Sfumart	【EXHIBITION】太田市20周年記念事業 太田の美術 vol.5 緒土でつながる —大槻三好・正田二郎・正田壤—
8月13日	とりぶれ	8月24日開催「子ども名画座」
9月2日	たびらい	観光情報 感性が集う場所「太田市美術館・図書館」で心安らぐ時間を過ごそう
9月5日	ARTAgenda	【EXHIBITION】太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
9月5日	アートメディア Sfumart	【EXHIBITION】太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
11月11日	Tokyo Art Beat	太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
11月26日	美術展ナビ	太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
11月28日	美術手帖	【EXHIBITION】太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
12月5日	artscape	【群馬】太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
	ぴあエンタメ情報	太田フォトスケッチ vol.6 ささやかな話、確かなこと
12月17日	アートメディア Sfumart	【EXHIBITION】原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
12月17日	ARTAgenda	【EXHIBITION】原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
12月20日	個展ナビ	原田 郁・衣 真一郎リポジトリ：内と外で出会う
令和7年		
1月14日	JDN	【イベント】原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
1月20日	心にググッと観光ぐんま	太田市美術館・図書館とおおたまちじゅう図書館を巡る
1月24日	エル・デコデジタル	建築好きが行くべき、フォトジェニックな名建築10
2月14日	artscape	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
2月19日	美術展ナビ	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
2月24日	TRAIN TV	バーチャルとリアルを風景が行き来する？現代美術家・原田郁 矢ヶ崎結花 「親密な場所」としての風景画—
4月8日	artscape	「原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う」展について
	美術手帖	【EXHIBITIONS】あふれる、うごめく、のめりこむ。—絵本原画とアートの空間—
	美術手帖	【EXHIBITION】原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
	TOKYO ART BEAT	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
	ぴあ	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う
	Art Convection	原田 郁・衣 真一郎 リポジトリ：内と外で出会う

5. 視察・団体受け入れ実績

	行政関係	議会関係	学校関係	建築関係	その他	合計
団体数	5	2	13	11	6	37
人数	29	2	749	258	142	1,180

※学校関係は、小・中・高・特別支援学校

第6章 管理運営

1. 施設概要

所在地：群馬県太田市東本町16番地30

敷地面積：4641.33㎡

建築面積：1496.87㎡

延床面積：3152.85㎡（美術館部分537㎡／図書館部分843㎡／共有部分1772.85㎡）

構造：鉄筋コンクリート造および鉄骨造

階層：地上3階 地下1階

設計：平田晃久建築設計事務所

施工：石川建設株式会社（建築主体）、イズミ電機工業株式会社（電気設備）、春山設備工業株式会社（機械設備）

主要施設：美術館、図書館、視聴覚ホール、イベントスペース、カフェ&ショップ

開館時間：午前10時から午後8時まで（日曜・祝日は、午後6時まで）

※美術展の観覧は午後6時まで（入場は午後5時30分まで）

休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※毎月最終火曜日は図書館エリアのみ休館

アクセス：《電車》

東武伊勢崎線太田駅から徒歩1分

JR高崎線熊谷駅からバスで50分

《車》

北関東自動車道 太田桐生ICから15分

太田強戸スマートICから20分

太田藪塚ICから26分

関越自動車道 東松山ICから60分

東北自動車道 館林ICから50分

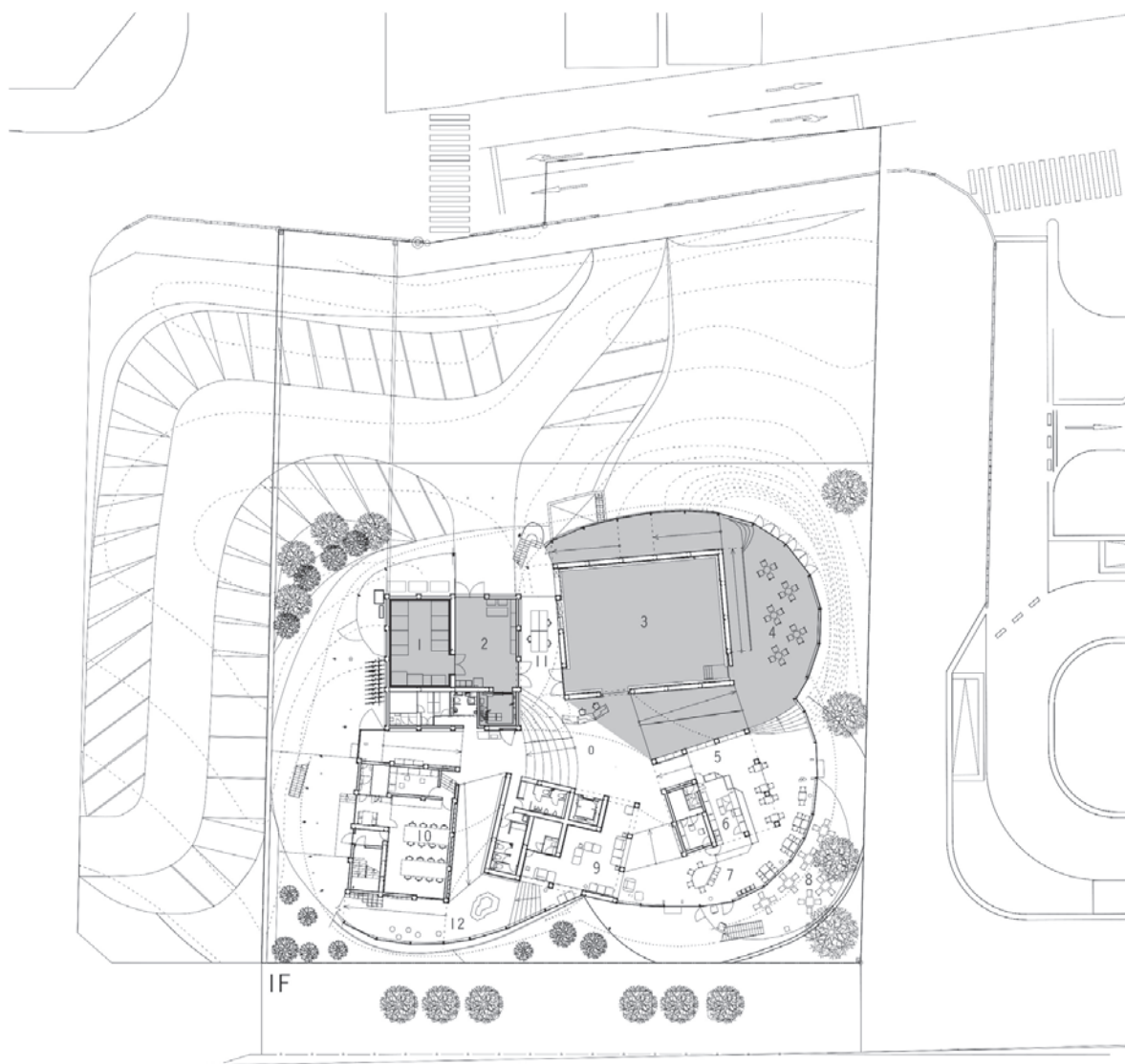
佐野藤岡ICから60分

駐車場：太田市美術館・図書館駐車場

駐車台数：40台（身障者専用3台）

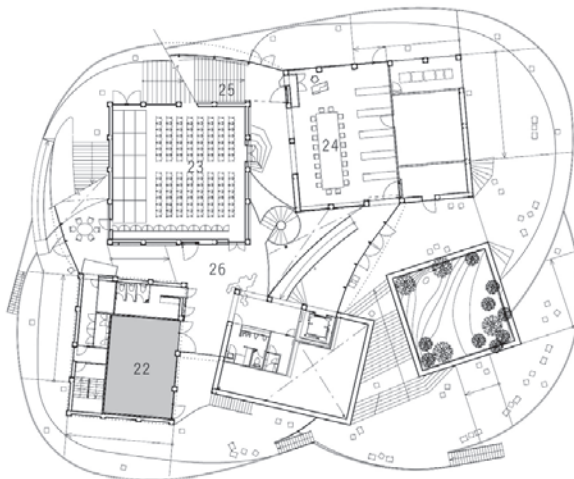


平面图：

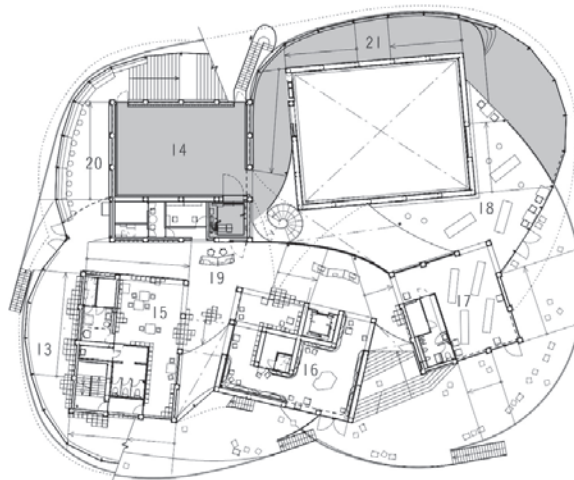




RF



3F



2F

- 0. 共用エリア 1
- 1. 企画展示室 1
- 2. イベントスペース
- 3. 企画展示室 1
- 4. イベントスペース
- 5. ショップ
- 6. サービス
- 7. カフェ
- 8. オープンテラス
- 9. ブラウジングコーナー
- 10. 事務室
- 11. 作業スペース
- 12. 閲覧エリア 1
- 13. 閲覧エリア 2
- 14. 企画展示室 2
- 15. 閲覧室 1
- 16. 児童書コーナー
- 17. 閲覧室 2
- 18. アートブックコーナー
- 19. 閲覧エリア 3
- 20. 閲覧エリア 4
- 21. 美術エリア
- 22. 企画展示室 3
- 23. 視聴覚ホール
- 24. 閲覧室 3
- 25. 閲覧エリア 5
- 26. 共用エリア 2

2. 施設貸出

■視聴覚ホール

社会教育活動、文化活動の振興および市民の創造性の育成に寄与する事業について一般貸出しを行いました。

【利用実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体	2	1	—	2	1	2	—	6	2	4	1	3	24
利用者数	17	94	—	50	4	35	—	222	23	73	160	139	817

3. 関係法規

(1) 太田市美術館・図書館条例

平成28年9月29日

条例第42号

改正 平成28年12月16日条例第47号

(設置)

第1条 美術及び図書を中心とした芸術文化に関する事業を行い、もって教育、学術及び文化の発展並びにまちなかの賑わいの創出に寄与するため、太田市美術館・図書館（以下「美術館・図書館」という。）を太田市東本町16番地30に設置する。

(事業)

第2条 美術館・図書館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- (2) 美術に関する専門的、技術的な調査研究に関すること。
- (3) 美術に関する解説書、年報、調査研究の報告書等の作成及び頒布に関すること。
- (4) 図書、記録その他必要な資料（美術作品等を除く。以下「図書資料」という。）の収集、保存、利用等に関すること。
- (5) 図書資料の適切な分類排列及び目録の整備に関すること。
- (6) 講演会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- (7) 美術館・図書館を拠点としたまちなかの賑わい創出に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の設置の目的（以下「設置目的」という。）を達成するために必要な事業

(職員)

第3条 美術館・図書館に館長、学芸員、司書、事務職員その他必要な職員を置く。

(開館時間及び休館日)

第4条 美術館・図書館の開館時間及び休館日は、太田市教育委員会規則（以下「教育委員会規則」という。）で定める。

(利用の制限)

第5条 太田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、次の各号のいずれかに該当するときは、美術館・図書館の利用を拒むことができる。

- (1) 他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれがあるとき。
- (2) 美術作品等、図書資料又は美術館・図書館の施設若しくは設備（以下「施設等」という。）を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められるとき。

（平28条例47・一部改正）

(観覧料)

第6条 企画展示室に展示されている美術作品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納付しなければならない。

(特別観覧)

第7条 美術館・図書館に保管され、又は展示されている美術作品等について、撮影、模写、熟覧等の特別の観覧（以下「特別観覧」という。）をしようとする者（以下「特別観覧者」という。）は、教育委員会の許可を受けなければならない。

2 特別観覧者は、別表第2に定める額の特別観覧料を納付しなければならない。

(視聴覚ホールの利用)

第8条 教育委員会は、設置目的を達成するために必要があると認めるときは、施設等のうち、視聴覚ホールを利用させることができる。

（平28条例47・一部改正）

(利用許可)

第9条 視聴覚ホールを利用しようとする者は、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

- 2 教育委員会は、前項の許可をする際に、美術館・図書館の管理上必要な条件を付することができる。
- 3 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、視聴覚ホールの利用を許可しないものとする。
- (1) 利用の目的が、設置目的に反すると認められるとき。
 - (2) 美術作品等、図書資料又は施設等を損傷するおそれがあるとき。
 - (3) 商業宣伝、営業又は物品等の販売が目的であると認めるとき。
 - (4) 集团的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
 - (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上支障があると認めるとき。

(視聴覚ホール使用料)

第10条 前条第1項の規定による許可を受けた者（以下「視聴覚ホールの利用者」という。）は、別表第3に定める額の視聴覚ホール使用料を納付しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(権利の譲渡等の禁止)

第11条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールを利用する権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(平28条例47・一部改正)

(特別の設備等)

第12条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールに特別の設備をし、又は変更を加えようとするときは、あらかじめ、教育委員会の許可を受けなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(利用許可の取消し等)

第13条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、視聴覚ホールの利用を取り消し、又は制限し、若しくは停止することができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 偽りその他不正の手段により利用の許可を受けたとき。
- (3) 許可を受けた利用目的以外に利用したとき。
- (4) 第9条第3項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 前項の規定を適用したことにより視聴覚ホールの利用者が受けた損害については、市はその賠償の責任を負わない。

(平28条例47・一部改正)

(原状回復義務)

第14条 視聴覚ホールの利用者は、視聴覚ホールの利用を終了したとき（前条第1項の規定により利用の許可を取り消されたときを含む。）は、直ちに視聴覚ホールを原状に回復しなければならない。

(平28条例47・一部改正)

(駐車場使用料)

第15条 施設等のうち、駐車場を利用する者は、別表第4に定める額の駐車場使用料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、駐車券を紛失したとき、又は駐車券を汚損し、若しくは破損して当該駐車券に打刻された駐車場への入場時刻が確認できないときは、駐車場使用料として自動車1台につき3,000円を納付しなければならない。

3 駐車場使用料は、駐車場から自動車を出場させる際に徴収する。

(平28条例47・追加)

(観覧料等の減免)

第16条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）を減額し、又は免除することができる。

(平28条例47・旧第15条繰下・一部改正)

(観覧料等の不還付)

第17条 既納の観覧料等は、還付しない。ただし、市長が還付することが適当であると認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第16条繰下・一部改正)

(損害賠償)

第18条 美術作品等、図書資料又は施設等を汚損し、破損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ないと認めるときは、この限りでない。

(平28条例47・旧第17条繰下)

(美術館・図書館運営委員会)

第19条 美術館・図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関として、太田市美術館・図書館運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会の委員は、学識経験のある者及び市民のうちから、教育委員会が任命する。
- 3 運営委員会の委員の定数は、10人以内とする。
- 4 運営委員会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 運営委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 6 運営委員会の委員は、再任されることができる。

(平28条例47・旧第18条繰下)

(委任)

第20条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(平28条例47・旧第19条繰下)

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して4月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成28年規則第88号で平成29年1月13日から施行)

(太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年太田市条例第62号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

附 則(平成28年12月16日条例第47号)

この条例は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

別表第1(第6条関係)

区分		観覧料(1人1回につき)	
		個人	団体
コレクション展示観覧	一般	300円	240円
	学生及び65歳以上の者	240円	190円
企画展示観覧		市長がその都度定める額	

備考

1 「コレクション展示観覧」とは美術館・図書館が収蔵する美術作品等の展示の観覧をいい、「企画展示観覧」とは美術館・図書館が特別に企画する美術作品等の展示の観覧をいう。

2 「団体」の観覧料は、観覧のための代表者を定め、20人以上の者が同時に観覧する場合に適用する。

3 「学生」とは、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校若しくは各種学校に在学する学生若しくは生徒又はこれに準ずる者をいう。

4 中学生(中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校の中学部に在学する生徒又はこれに準ずる者をいう。)以下の者は、無料とする。

別表第2(第7条関係)

区分	金額(1点につき1回)
撮影	3,000円
模写・模造	2,000円
熟覧	1,000円
写真原板の使用	3,000円
デジタルデータの使用	3,000円

備考 学術研究を目的として行う撮影、写真原板の使用及びデジタルデータの使用については、無料とする。

別表第3(第10条関係)

区分	金額(1時間当たり)
入場料を徴収しない場合	1,000円
入場料が2,000円以下の場合	1,300円
入場料が2,001円以上の場合	1,500円

備考 入場料が2種類以上あるときは、その最高額による区分とする。

別表第4(第15条関係)

(平28条例47・追加)

区分	金額(自動車1台につき)
美術館・図書館を利用した時間(駐車場のみを利用した時間を除く。)に係る駐車場使用料	無料
上記の時間以外の時間に係る駐車場使用料	30分までごとに100円

(2) 太田市美術館・図書館条例施行規則

平成29年1月10日

教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、太田市美術館・図書館条例(平成28年太田市条例第42号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 太田市美術館・図書館(以下「美術館・図書館」という。)の開館時間は、午前10時から午後8時まで(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)及び日曜日にあっては、午前10時から午後6時まで)とする。

2 前項の規定にかかわらず、太田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

（観覧時間）

第3条 企画展示室に展示されている、美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の観覧時間は、午前10時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、観覧時間を変更することができる。

（休館日）

第4条 美術館・図書館の休館日は、次のとおりとする。

（1）月曜日（その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）

（2）12月29日から翌年1月3日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。

（遵守事項）

第5条 美術館・図書館を利用する者は、条例に定めるもののほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）所定の場所以外での飲食をしないこと。

（2）美術館・図書館の敷地内で喫煙をしないこと。

（3）許可を受けずに美術作品等に手を触れないこと。

（4）許可を受けずに美術作品等の撮影、模写、模造等を行わないこと。

（5）許可を受けずに物品の展示若しくは販売又は広告類の掲示若しくは配布をしないこと。

（6）美術館・図書館の施設若しくは設備、美術作品等又は図書、記録その他必要な資料（美術作品等を除く。以下「図書資料」という。）を破損し、又は汚損するおそれのある行為をしないこと。

（7）他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある行為をしないこと。

（8）他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物品を携行しないこと。

（9）前各号に掲げるもののほか、美術館・図書館の管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

（観覧券の交付）

第6条 教育委員会は、条例第6条の規定による観覧料を納めた者に対し、観覧券を交付するものとする。

（特別観覧）

第7条 条例第7条第1項の許可を受けようとする者は、特別観覧許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めたときは、当該申請をした者に対し、特別観覧許可書（様式第2号）を交付するものとする。

（視聴覚ホールの利用許可申請）

第8条 条例第9条第1項の許可を受けようとする者は、視聴覚ホールを利用しようとする日の3月前の月の初日から当該利用しようとする日の前日までに、視聴覚ホール利用許可申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、同項に規定する申請期間を変更することができる。

（視聴覚ホール利用許可書の交付）

第9条 教育委員会は、前条第1項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めたときは、当該申請をした者に対し、視聴覚ホール利用許可書（様式第4号）を交付するものとする。

（視聴覚ホールの利用期間の制限）

第10条 視聴覚ホールを同一の者が同一の目的で引き続き利用する場合の利用期間は、3日を超えることができない。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

（視聴覚ホールの利用の変更又は取消し）

第11条 条例第9条第1項の許可を受けた者（以下「視聴覚ホールの利用者」という。）は、当該許可を受けた事項等を変更し、又は利用の取消しをしようとするときは、視聴覚ホール利用変更等許可申請書（様式第5号）に視聴覚ホール利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請があった場合において、これを適当と認めたときは、当該申請をした視聴覚ホールの利用者に対し、視聴覚ホール利用変更等許可書（様式第6号）を交付するものとする。

（職員の立入り）

第12条 視聴覚ホールの利用者は、当該職員が管理上の必要により視聴覚ホールに入室するときは、これを拒むことができない。

（駐車場の供用時間等）

第13条 駐車場の供用時間は、午前7時30分から翌日の午前7時30分までとする。ただし、駐車場に入場できる時間は、休館日を除く日の午前7時30分から午後8時まで（日曜日及び休日にあつては、午前7時30分から午後6時まで）とする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、特に必要があると認めるときは、駐車場の供用時間及び駐車場に入場できる時間を変更することができる。

(駐車できる自動車の種類)

第14条 駐車場を利用できる自動車の種類は、道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）別表第1に規定する普通自動車、小型自動車及び軽自動車（側車付2輪自動車以外の2輪自動車を除く。）とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(駐車場の利用方法)

第15条 駐車場を利用する者は、駐車場へ入場する際に、駐車券発行機による駐車券の交付を受けなければならない。

2 駐車場を利用する者は、駐車場から出場しようとするときは、自動料金精算機に駐車券を挿入し、駐車場使用料を精算してから出場しなければならない。

3 美術館・図書館の利用者は、退館の際、美術館・図書館を利用した時間（駐車場のみを利用した時間を除く。）について、駐車券に認証を受けなければならない。

(駐車場使用料の算出)

第16条 駐車場使用料を算出するための駐車時間は、入場時に駐車券に打刻される時刻から出場時に駐車券に打刻される時刻までの時間とする。

(観覧料等の減免)

第17条 条例第16条の規定による観覧料、特別観覧料、視聴覚ホール使用料及び駐車場使用料（以下「観覧料等」という。）の減額又は免除は、次の各号に掲げる観覧料等について行うことができるものとし、その減額する額等については、当該各号に定めるとおりとする。

(1) 市内の高等学校（中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部及びこれらに準ずる学校を含む。次号及び第5号において同じ。）の教育課程に基づく教育活動の一環として、その生徒が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(2) 小学校（義務教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）、中学校（義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程、特別支援学校の中学部及びこれらに準ずる学校を含む。第5号において同じ。）又は市内の高等学校の教育課程に基づく教育活動の一環として児童又は生徒の引率者が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(3) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）の規定による身体障害者手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）の規定による精神障害者保健福祉手帳又は厚生労働大臣の定めるところにより交付される療育手帳の交付を受けた者及びその付添人1人が企画展示室に展示されている美術作品等を観覧する場合の観覧料 免除

(4) 市又は教育委員会が主催し、又は共催する事業で視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

(5) 市内の小学校、中学校又は高等学校の長が、児童又は生徒の教育活動のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 免除

(6) 市内の社会教育関係団体、文化協会及びその所属団体又は社会福祉関係団体が社会教育活動、文化活動等のために視聴覚ホールを利用する場合の視聴覚ホール使用料 5割相当額の減額

(7) 前各号に定めるもののほか、教育委員会が適当と認める場合の観覧料等 その都度教育委員会が認める額の減額又は免除

2 観覧料等の減額又は免除を受けようとする者は、観覧料等減免申請書（様式第7号）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会がその必要がないと認めたときは、この限りでない。

3 教育委員会は、前項に規定する申請があった場合において、これを承認したときは、当該申請をした者に対し、観覧料等減免承認書（様式第8号）を交付するものとする。

(観覧料等の還付)

第18条 観覧料等の還付を受けようとする者は、観覧料等還付申請書（様式第9号）を教育委員会に提出しなければならない。

(館内利用)

第19条 美術館・図書館が所蔵している図書資料を館内で利用しようとする者は、所定の場所で利用しなければならない。

2 美術館・図書館において特別に保管されている図書資料を利用しようとする者は、当該職員にその旨を申し出るものとする。

(貸出しを受けられる者)

第20条 図書資料の館外貸出し（以下「図書資料の貸出し」という。）を受けることができる者は、次に掲げる者とする。

(1) 市内に居住している者

(2) 市外に居住している者であって、本市に通勤し、又は通学している者

(3) 前2号に掲げる者のほか、特別の理由により館長が認めた者

(貸出しの手続)

第21条 図書資料の貸出しを受けようとする者は、前条各号のいずれかに該当する者であることを証明できる書類等を提示するとともに、図書館カード交付申請書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館カードの交付を受けた者（以下「利用登録者」という。）は、図書資料の貸出しを受けようとするときは、図書館カードを提示しなければならない。

(貸出数及び貸出期間)

第22条 図書資料の貸出数は5冊以内とし、その貸出期間は2週間以内とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

(住所等の変更届)

第23条 利用登録者は、住所、氏名等を変更したときは、速やかに館長に届け出なければならない。

(図書館カードの有効期間)

第24条 図書館カードの有効期間は、その交付を受けた日から起算して5年とする。

(利用登録者の責務)

第25条 利用登録者は、図書館カードを紛失し、又は破損したときは、直ちにその旨を館長に届け出なければならない。この場合において、当該利用登録者は、図書館カードの再交付を受けることができる。

2 図書館カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

3 第1項の届出を怠り、又は前項に違反したため美術館・図書館に損害を与えた者は、その損害を弁償しなければならない。

(図書館カードの無効等)

第26条 館長は、利用登録者が次の各号のいずれかに該当するときは、図書館カードの使用を停止し、又は無効とすることができる。

(1) 貸出しを受けた図書資料を貸出期間内に返納しなかったとき。

(2) 事実を偽って図書館カードの交付を受けたことが明らかになったとき。

(3) 図書館カードを他人に譲渡し、又は貸与したとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、館長が必要と認めるとき。

(貸出しをしない図書資料)

第27条 貸出しをしない図書資料は、次のとおりとする。ただし、館長が学術研究等のため特に必要と認めたときは、この限りでない。

(1) 貴重図書及び参考図書(辞書、辞典、年鑑等)

(2) 新聞及び雑誌

(3) 官報及び公報類

(4) 郷土資料の一部

(5) 前各号に掲げるもののほか、館長が指定した図書資料

(図書資料の複写)

第28条 図書資料の複写をしようとする者は、図書資料複写申請書(様式第10号)を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

2 図書資料の複写に要する費用は、当該複写をする者の負担とする。

3 図書資料の複写に係る著作権法(昭和45年法律第48号)に規定する責任は、当該複写をする者が負わなければならない。

(寄贈又は寄託)

第29条 美術館・図書館に美術作品等及び図書資料(以下「資料等」という。)を寄贈又は寄託しようとする者は、資料等寄贈・寄託申出書(様式第11号)を教育委員会に提出するものとする。

2 教育委員会は、資料等の寄贈又は寄託を受けることを承認するときは、当該申出をした者に対し、資料等受贈・受託書(様式第12号)を交付するものとする。

3 資料等の寄贈又は寄託に要する費用は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に認めた場合は、この限りではない。

4 資料等の寄託期間は、3年とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、寄託者と協議の上、これを延長し、又は短縮することができる。

5 寄託を受けた資料等は、他の資料等と同様の取扱いをする。

6 寄託を受けた資料等が災害等の不可抗力により滅失し、又は損傷したときは、市は、その責めを負わないものとする。

7 寄託を受けた資料等は、寄託者の要請又は美術館・図書館の都合により、これを返却することができる。

(美術館・図書館運営委員会)

第30条 美術館・図書館運営委員会(以下「運営委員会」という。)の委員長は、会務を総理し、運営委員会を代表する。

2 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

3 運営委員会の会議は、委員長が招集する。

4 運営委員会の会議に付すべき事項は、次に掲げるとおりとする。

(1) 美術館・図書館事業に関すること。

(2) 前号に掲げるもののほか、美術館・図書館の運営に関すること。

5 会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。

6 会議の議事は、出席議員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

7 運営委員会の庶務は、美術館・図書館が処理する。

(令3教委規則7・一部改正)

(その他)

第31条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、太田市美術館・図書館条例の施行の日から施行する。

附 則 (令和3年3月19日教委規則第7号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

(3) 太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会設置要綱

(設置)

第1条 太田市美術館・図書館（以下「美術館・図書館」という。）が収蔵する美術作品その他美術に関する資料（以下「美術作品等」という。）の選定、評価、保全及び処分を適正かつ円滑に行うため、太田市美術館・図書館美術作品等収蔵委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 美術館・図書館が購入、寄贈、寄託又は移管により収集する美術作品等の選定及び評価に関すること。
- (2) 美術館・図書館が収蔵する美術作品等の保全及び処分に関すること。
- (3) その他美術に係る専門的事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員4人以内をもって組織する。

2 委員は、美術に関する専門的知識を有する者のうちから、教育委員会が任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 教育委員会は、専門的分野の案件を審議させる必要があるときは、臨時委員を任命することができる。

(委員長)

第4条 委員会に、委員長を置き、委員の互選により選任する。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

2 委員会は、委員の3人以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、会議に出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(部会)

第6条 委員会に、必要に応じて部会を置くことができる。

(守秘義務)

第7条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(報償)

第8条 委員の報償は、予算の範囲内で支払うことができるものとし、その額及び支払方法は別に定める

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、美術館・図書館において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

4. 職員名簿

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

	職 名	氏 名	在籍期間	備 考
館 長	館 長	高 橋 公 道	R4.4.1～R7.3.31	
管理係	館長補佐	桑 原 隆 行	R6.4.1～	
	係長代理	近 藤 恭 章	H31.4.1～	施設管理担当
	係長代理	今 泉 知 子	H31.4.1～	庶務・広報担当
	主 任	増 田 剛 士	R5.4.1～	庶務・広報担当
	主査専門員	櫻 井 修 一	R5.4.1～	施設管理担当
	会計年度任用職員	山 岸 一 之	R4.4.1～R7.3.31	駅なか文化館担当
	主任専門員	峯 崎 良 子	R6.4.1～	駅なか文化館担当
学芸係	係 長	瀬 古 理 枝	R3.4.1～R7.3.31	
	係長代理	池 上 圭 子	R6.4.1～R7.3.31	図書担当
	係長代理	山 田 晃 子	R3.4.1～	美術担当
	係長代理	菅 美 奈	R5.4.1～	美術担当
	係長代理	村 田 恭 子	R5.4.1～	図書担当
	係長代理	鹿 山 くみ子	R6.4.1～	美術担当
	主 任	真 塩 麻 衣	R2.4.1～R7.3.31	図書担当
	主 任	小 向 修 治	R6.4.1～	美術担当
	主任学芸員	矢ヶ崎 結 花	R2.4.1～	美術担当
	会計年度任用職員	植 木 美 奈	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	小 川 真由子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	澁 澤 飛 鳥	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	高 橋 裕 子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田 沼 香那美	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田 村 佳苗子	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	田 村 ル ミ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	中 川 なつみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	平 野 三 冬	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	今 井 夏 美	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	南 山 みなみ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	吉 田 あつこ	H29.1.1～	図書スタッフ
	会計年度任用職員	福 田 浩 美	H29.1.1.1～	図書スタッフ

※職名は令和7年3月31日現在を記載し、退職・異動者は、退職・異動時の職名を記載

令和6年度（2024年度）
太田市美術館・図書館年報 vol.7
発行年月日 令和7年11月27日
編集・発行
太田市美術館・図書館

〒373-0026
群馬県太田市東本町16-30
電 話 0276-55-3036
F A X 0276-22-1066